

第四十四回 帝國議會 貴族院議事速記錄第二十五號

大正十年三月二十五日(金曜日)

午前十時二十五分開議

議事日程 第二十五號 大正十年三月二十五日

午前十時開議

第一 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ

會 議 (委員長報告)

第二 戶籍法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第三 特許法改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第四 實用新案法改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第五 意匠法改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第六 商標法改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第七 辦理士法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第八 米穀法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第九 米穀需給調節特別會計法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十 罹災救助基金法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十一 明治三十八年法律第十七號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十二 大正九年法律第十號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十三 憲兵補ノ恩給ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十四 地方鐵道法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十五 地方鐵道補助法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十六 供託法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十七 朝鮮私設鐵道補助法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十八 樺太地方鐵道補助法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 (委員長報告)

第十九 產業組合法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十 明治四十一年法律第三十五號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十一 小田原電氣鐵道株式會社所屬軌道經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十二 都市計畫地方委員會職員ノ恩給及遺族扶助料ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十三 市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十四 府縣立師範學校長俸給並公立學校職員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十五 明治二十九年法律第十三號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十六 明治四十五年法律第十一號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十七 明治三十三年法律第七十七號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十八 簡易生命保險特別會計法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第二十九 樺太ノ地方制度ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第三十 刑法中改正法律案(衆議院提出)

第三十一 國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案(衆議院提出)

第三十二 地方學事通則中改正法律案(衆議院提出)

第三十三 埼玉縣下郡界變更ニ關スル法律案(衆議院提出)

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

(成瀬書記官朗讀)

一昨二十三日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

會計検査院法中改正法律案

職業紹介法案

大正十年度歳入歳出總豫算案並大正十年度各特別會計歳入歳出豫算案

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

臨時軍事費豫算追加案(第一號)

大正九年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)

大正九年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

會計法改正法律案

明治三十九年法律第三十四號中改正法律案

臨時國庫證券法中改正法律案

國有財産法案

銀行條例中改正法律案

水道條例中改正法律案

同日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ回付セリ

貯蓄銀行法案

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

地方學事通則中改正法律案特別委員會

委員長 男爵山川 健次郎君 副委員長

北條 時敬君

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

戶籍法中改正法律案可決報告書

特許法改正法律案修正報告書

實用新案法改正法律案可決報告書

意匠法改正法律案可決報告書

商標法改正法律案可決報告書

辦理士法案可決報告書

產業組合法中改正法律案可決報告書

明治四十一年法律第三十五號中改正法律案可決報告書

都市計畫地方委員會職員ノ恩給及遺族扶助料ニ關スル法律案可決報告書

市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案可決報告書

府縣立師範學校長俸給並公立學校職員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案可決報告書

案可決報告書

明治二十九年法律第十三號中改正法律案可決報告書

明治四十五年法律第十一號中改正法律案可決報告書

明治三十三年法律第七十七號中改正法律案可決報告書

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

大正十年度歳入歳出總豫算追加案(第三號)

大正十年度歳入歳出總豫算追加案(第四號)

大正十年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第三號)

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ議決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

馬籍法案

昨二十四日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案特別委員會

委員長 服部 一三君 副委員長 男爵船越 光之丞君

製鐵業獎勵法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵堀田 正恒君 副委員長 淺田 徳則君

未成年者飲酒禁止法案特別委員會

委員長 侯爵蜂須賀 正韶君 副委員長 男爵清水 資治君

沒祿者給與法案特別委員會

委員長 伯爵川村 鐵太郎君 副委員長 河村 讓三郎君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)可決報告書

米穀法案修正報告書

米穀需給調節特別會計法案可決報告書

米穀需給調節特別會計法案可決報告書

米穀需給調節特別會計法案可決報告書

罹災救助基金法中改正法律案否決報告書
軌道法案可決報告書

國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案否決報告書
地方學事通則中改正法律案可決報告書

大正八年度豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、大正八年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、大正八年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、大正八年度大正三年臨時事件豫備費外ニ於テ豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、大正八年度帝國鐵道特別會計積立金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)可決報告書
大正七年度歲入歲出總決算、大正七年度各特別會計歲入歲出決算審査報告書

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ議決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

航空法案

無線電信法中改正法律案

同日衆議院ヨリ本院ノ回付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ修正ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

貯蓄銀行法案

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、日程第一、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追第二號、會議、委員長報告書
〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ做フ〕
一豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)
右衆議院ヨリ送付シタル案ヲ審査シ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十四日

豫算委員長 子爵前田 利定

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵前田利定君演壇ニ登ル〕

○子爵前田利定君 唯今日程ニ上ツテ居リマス追第二號豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、之ニ對シマシテ豫算委員會ノ審議ノ經過

並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、委員會ハ二十日、二十二日及ビ二十四日ノ三日ニ互リマシテ三回開イタルデアリマス、本案ノ内容ハ帝國蠶絲株式會社ニ

對シマシテ、蠶絲業ノ救済ニ要スル資金ヲ日本興業銀行及ビ日本勸業銀行ヨリ貸付ルノデアリマシテ、若シモ銀行ガ損失ヲ致シマシタトキニハ、政府

ハ之ニ對シテ補償ヲスルト云フ契約ヲ結ブノデアリマス、而シテ其金額ハ三千萬圓ノ限度ト致シテアリマシテ、政府ト銀行トノ間ニ九箇條ノ契約條件ガ

載ツテ居ルノデゴザイマス、ソレ等ノ條件等ニ付マシテハ、諸君ニ於カレマシテ十分ニ御査閱濟ノコトト考ヘマスカラ、ソレハ省略イタシマス、委員會ニ

於キマシテ質問ハ可ナリ多ク繰返サレタノデアリマスガ、其主ナルモノヲ引出シマシテ、數點茲ニ御紹介イタシタイト思ヒマス、而シテ質問セラレタ

ル委員ノ方ハ、専門家以上ノ誠ニ黒ッポイ御質問デアリマシテ、精緻ヲ極メタ御質疑デ、ソレヲ私ガ漏ラス所ナク私ノ口ヲ以テ本議場ニ寫シ出スト云フコ

トハ甚ダ困難ナコトデアリマス、ソレデ希ハクハ他日速記録ニ於テ御熟覽ヲ願フコトニ致シマシテ、私ハ其要領ヲ申上ゲタイト思フノデアリマス、第一

ノ御質問ハ大正十年度ノ養蠶事業ニ對シマシテ、農商務大臣ノ所感如何、之ニ對シマシテ農商務大臣ハ、大正十年度ノ春蠶ニ付テハ全國ノ養蠶主任會議

ノ席上ニ於テ生絲ノ現狀ヲ説明シ、生産過剩ノ虞アルニ依テ生産ハ手控ヘラシナケレバナラスト云フコトヲ能ク申述ベテ置イタト云フ御答デアリマシ

タ、第二ノ御質問ハ本案ノ通過後ニ於テ、又ハ救済ヲ要スルノデアアルカドウカ之ニ對シマシテ、農商務大臣ハ、九年度ノ残り及ビ大正十年度ノ新絲ニ對

シマシテハ救済ヲスル考ハ有ツテ居ラス、何分昨年ニ於テハ經濟界ノ激變ニ依テ養蠶家ガ一時窮迫シタル状態ニ陥ツタカラシテ、ソレヲ救済イタシタノデア

アル、今日以後ノコトニ付テハ養蠶家ニ於テモソレソレ自省スル所ガアルノデアアラウカラシテ、今後再ビ救済スル必要ハナイデアラウ、斯様申サレタノデア

アリマス、第三ノ質問ト致シマシテハ、新絲ガ千五百圓以下ノ値段ニ低落イタシタ時ニ於テハ、救済スル考ヲ有ツテ居ルノカドウカ、之ニ對シマシテ農商

務大臣ハ、ソレ等ニ付テハ唯今救済スル意ヲ持ツテ居ラス、特別ナル事情ガ發生シナイ限りニ於テハ、ソレヲ救済スルノ考ハ有ツテ居ラス、斯様ニ申サレタ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

ノデアリマス、第四ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶會社ガ千五百圓ト云フ價格ヲ

定メタノデアアルケレドモ、是ハ農商務省ガ會社カラノ申出ヲ其儘ニ受ケラレ
 タノデアアツテ、實際ノ取引ノ關係ノ上ニ於テハ左様ナ價值段デハアルマイト云フ
 コトニ付テ數字ヲ舉ゲテ詳細ナル非難的御質問ガアッタデアリマス、農相カ
 ラ之ニ對シテ千五百圓ノ價格ヲ定メテ經過ヲ詳細御陳述ニナッタデアリマ
 ス、第五ノ御質問ニ於キマシテハ、帝國蠶絲株式會社成立ト云フコトハ製絲家
 ニ取ツテハ多大ノ便利ヲ與ヘタコトデアアル、利益ヲ與ヘタコトデアラウ、併ナガ
 ラ養蠶家ニ於テハ其利益ト云フモノニ均霑シテ居ラヌヤウニ考ヘル、之ニ對シ
 テ農商務大臣ハ生絲ノ價值ノ下ガルト云フコトハ、ソレニ伴隨シテ繭ノ價值
 モ下ツテ來ルノデアアルカラシテ、此會社ノ設立ニ依テ製絲家ガ利益ヲ得タト云
 フコトニ伴ウテ、養蠶家モ其利益ニ均霑シテ居ルノデアアルト云フ御説明デア
 リマス、第六ノ御質問ニ於キマシテハ、十年度ノ新絲ニ付テノ豫想價格ニ付テノ
 質問デアリマシテ、數字の計數ヲ舉ゲテ詳細ニ到底サウ云フヤウナ價格ノア
 ルモノデハナイ、結局千二百圓位ノモノデアラウト考ヘルガ、若シ果シテサ
 ウデアッタナラバ、千五百圓ノ價ヲ維持スルコトハ困難デハアルマイカ、此質
 問ニ對シマシテハ、農商務大臣ハ其然ラザル所以ヲ力説セラレタノデアリマ
 ス、第七ノ御質問ニ於キマシテハ、帝國蠶絲業ニ付テノ根本政策如何ト云フコト
 ヲ總理大臣ニ質問セラレタノデアリマス、總理大臣ハ生絲貿易ト云フコトハ、
 我が國民ノ利害ノ上ニ重大ナル關係ヲ有ツテ居ルモノデアアルカラシテ、昨年
 ノ秋ニ於テハ之ニ對シテ救濟ヲ致サシタノデアアルガ、今後ニ於テモ斯業ノ發
 達ノ上ニ付テハ十分ナル努力ヲスル積リデアアルト云フ御答ガアリマシタ、第八
 ノ質問ニ於キマシテハ、帝國蠶絲株式會社ノ株金ハ八百萬圓バカリマデ未拂
 込ノモノガアル、是ハ何時拂込マセル政府ノ御考デアアルカ、之ニ對シマシテ
 農商務大臣ハ何分今日ノ經濟界ノ不況ノ時ニ於テ、此殘リ分ヲ此際拂込マセ
 ルト云フコトハ到底困難ナコトデアアル、併ナガラ會社ノ關係者ハ何レモ有力
 ニシテ、且ツ信用アル方、デアアルカラシテ、清算ノ場合ニ於テハ其殘リ分ヲ拂
 込ト云フコトモ必ズ出來得ルダラウト信ジテ居ルノデアアル、若シモ左様ナ場
 合ニ於テ、此殘リ分ノ株金ガ拂込ミ得ナイト云フ時ニハ已ムヲ得ズ商法ノ規
 定ニ依テ進行スル積リデアアル、斯様ナ御答デアリマシタ、マダ其他舉ゲマスレ
 バ數アリマスケレドモ、先ヅ私ガ感ジマシタ主ナル質問ハ左様ナコトデアッタ
 ト思フノデアリマス、二十四日ノ午後ニ討議ニ移ッタノデアリマス、然ル所委員
 ノ一人ニ於テ本案ニ對シマシテ反對ノ意見ヲ陳述サレタノデアリマス、此意

見モ殊ニ精緻ヲ極メテ計數ヲ舉ゲテノ御意見デアリマシテ、十分ニ諸君ニ御
 紹介申スコトノ出來ナイノハ甚ダ恐縮ニ堪ヘヌ次第デアリマスルガ、其要點
 ヲリ申上ゲマスレバ、凡ソ六ツニ分レテ居ッタヤウニ記憶シテ居ルノデアリマ
 ス、第一點ニ於キマシテハ、此一定價格ヲ千五百圓ト致シタト云フコトニ付
 テハ、是ハ農商務省ノ調べ、帝蠶會社ノ調べハ間違ッテ居ルノデアアルト云フ
 コトヨリ立論サレタノガ一説デアリマス、又昨年ノヤウニ俄ニ經濟界ノ變遷
 ノ時ニ際シテ一時的救濟ノ手段ヲ執ルト云フコトハ、是ハ自分ニ於テモ何等
 異存ハナイコトデアアル、ソレハ賛成デアアル、併ナガラ斯様ナ人爲的救濟ヲ半
 永久のニ、或ハ永久のニ續ケテ行クト云フコトハ不合理ノコトデアアルカラシ
 テ、到底成功スルモノデハナイ、是ハ經濟史ヲ繙イテモ幾多不成功ノ例ガ見出
 サレルノデアアル、デアアルカラシテ、第一回ノ救濟ヲ得タコトニ依テ何トカ成功ヲ
 止メテ仕舞ッタ方ガ宜シイト云フノデアアル、又第三點ニ於キマシテハ、帝蠶會
 社ハ當初、會社ノ設立ニ依テ、第一回ノ救濟ヲ得タコトニ依テ何トカ成功ヲ
 シ得ルモノト期待シテ居ッタノデアアラウケレドモ、其豫期ニ反シテ成功ヲ續ケ
 テ行クト云フ譯ニハ參ラナクナッタノデ、今回三千萬圓ノ貸付金ヲ要望スルト
 云フヤウナ次第ニナッタノデアアルガ、又將來ニ於テ第二ノ助成金ヲ要望シナ
 ケレバナラヌト云フヤウナコトニハナリマスマイカ、論者ハ或ハ言ウダラウ、
 此場合ニ於テ千五百圓ノ價格ヲ維持スルト云フコトヲ打切ッテ仕舞フト云
 フコトハ必ズヤ財界ニ於テ大ナル混亂ヲ惹キ起シテ來ルト云フコトデアアルト
 云フコトヲ申サレルカモ知レナイケレドモ、ソレハ程度ノ問題デアアルト自分
 ハ思フノデアアル、何様此儘斷然打切ッテ仕舞ッタナラバ、ソレハ財界ハ多少混
 亂ヲスルカモ知レヌト思フ、併ナガラ其混亂ノ程度ヨリモ斯ル姑息人爲的ノ
 救濟手段ヲ續ケテ行ッタ場合ニ於テノ財界ノ混亂ハ、尙ホ甚大ナモノデアアルダ
 ラウ、從ッテ製絲家ノ蒙ル所ノ害ヨリモ一層大ナルモノデアラウト思フ、又論
 者ハ言ウダラウ、若シモ此一定ノ價格ヲ破ラレルト云フコトニナッタナラバ、
 米國ニ對シテ不信ヲ買フト云フ結果ニナリハスマイカ、サウ云フコトヲ論ゼ
 ラレルカハ知レナイケレドモ、米國ノ當業者ニ於テハ、帝國蠶絲株式會社ノ
 前途ノ運命ニ付テハ十分ナル警戒ヲ持チ、豫想ヲ以テ取引ヲシテ居ルコトト
 考ヘルカラ、何等左様ナコトハ生ジマイト思フ、又大正十年度ノ新絲ニ付テ
 政府ノ方ニ於テハ千五百圓ト矢張見積ッテ居ラレルカモ知レナイケレドモ、
 自分ノ信ズル所ノ計數カラ考ヘテ見ルト云フト、左様ナモノデハナイ、政府

當局者ハ何等數字の基礎ノ上ニ立タナイデ、漫然千五百圓ノ價格ヲ維持スル
ト言ハレルト云フコトハ、甚ダ是ハ分ラヌコトデアアル、ト云フヤウナ一説モ
アラレタノデアリマス、又第五點ニ於キマシテハ、昨秋以來ノ救済ト云フ
モノハ、政府ト帝國蠶絲株式會社トノ間ニ深キ交渉ガアツテ、國民ハ何等其間
ニ交渉ヲ持タナイノデアアル、併ナガラ若シモ此本案ニ對シテ議會ガ協賛ヲ與
ヘタト云フコトニナレバ此間ニ國民ガ仲間入ヲスルト云フコトニナルノデア
アル、今日マデノ救済ニ於テハ何等政府ノ方ニ於テモ損失ハ致シテ居ラヌノデ
アル、併ナガラ若シモ期待シタ所ニ反シテ銀行ガ損失ヲスル、銀行ガ損失ヲ
受ケル、即チ帝國蠶絲株式會社ガ事業上ニ於テ不成功ニ終ツタト云フコトニ
ナッタナラバ、是ハ國庫ノ負擔トナルノデアアル、即チ國民ノ負擔トナルノデア
アル、是ハ餘程考慮ヲシナケレバナルマイト思フノデアアル、斯ク言ヘバトテ、自
分ハ決シテ製絲家ニ對シテ養蠶家ニ對シテ、好意ヲ持タナイト云フノデアアル、
大ニ好意ヲ持ッテ居ルノデアアル、好意ヲ有ッテ居ルガ故ニ此際斷然打切ッテ仕
舞ツタ方ガ良イト云フ意見ヲ提出スルノデアアル、ト云フモノハ、人爲のナ方法
ニ依テ一時ヲ彌縫シテ行クト云フコトハ、到底長續キノスルモノデハナイ、
斯様ナコトヲヤツテ行クト云フト將來ニ於テ大ナル破綻ヲ絲業家ニ出サセル
ト云フコトニナルノデアアルカラシテ、寧ロ今日此際千五百圓ノ價格ヲ維持
スルト云フヤウナ姑息ノ法ヲ打切ッテ仕舞フ方ガ、却ッテ自然ノ調節ガ茲ニ生
ジテ自動的ニ生産制限ト云フコトモ行ハレルヤウニナルダラウト自分ハ思フ
ノデアアル、其方ガ絲業家ニ付テモ事業上ノ基礎ヲ鞏固ニセラレル途デアラウ
ト思フ、大體斯様ナ御論旨デ御反對ノ御意見ヲ御陳述ニナツタノデアリマス、
而シテソレノ追補トシテ自分ノ説ハ窮極スル所斯様ナモノニナルト述ベラレ
マシテ、文章ヲ讀ミ上ゲラレタノデアリマス

一 生絲(信州上一格)賣止値段千五百萬圓ノ制限ヲ撤廢シ今後ハ自由賣買
ニ任スルコト

二 帝蠶創立以來今日迄買入レタル約三萬捆ニ對シテ若シ將來損失アリタ
ルトキハ政府ニ於テ之ガ補償ヲ爲スノ契約ヲ結フコトヲ得ルコト

唯今反對論者ノ御意見ヲ陳述イタシマシタガ、其御意見ヲ約メマスト云フト、
此二ツノモノニナルノデアアルノデアリマス、之ニ對シマシテ、他ノ一委員ヨ
リ原案維持ノ贊成ノ御演說ガアツタノデアリマス、其ノ御演說ノ要旨ハ、自分
ハ此本案ニ付テハ誠ニ結構ナ案トハ認メナイノデアアル、併ナガラ是ハ已ムヲ

得ナイモノデアラウト自分ハ信ズル、昨秋以來斯様ナ會社ヲ拵ヘテ救済ニ手
ヲ著ケタ以上ハ、其後始末トシテモ或程度マデノ救済ヲ此際行ッテ其結末ヲ付
ケナケレバナルマイト思フノデアアル、何等昨年ノ秋ニ於テ斯様ナル救済ノ手
ヲ染メナイノナラバソレハ又格別デアアル、實際ニ於テハ昨年以來三萬捆ト云
フモノヲ千五百圓ノ一定シタ所ノ價格ヲ以テ買入レツ、アツタノデアアル、故
ニ其前後ノ處置ヲ或程度マデ今日取ルト云フコトハ、是ハ眞ニ已ムヲ得ナイ
コトデアアルト思フ、併ナガラ自分ハ決シテ此案ニ於テハ兩手ヲ舉ゲテ誠ニ結
構ナコトト思ウテ居ラヌノデアアルカラ、之ニ對シテ自分ハ附帶シタ所ノ希望
ヲ決議シテ置キタイト思フ、ト云フコトヲ申サレマシテ、希望ノ決議ノ案ヲ
朗讀サレタノデアリマス、ソレハ

「大正九年度製造輸出生絲ハ大正十年五月三十一日マデニ買入レ申出ノ分ニ
限リ全部帝蠶ヲシテ之ヲ買入レシムルコト但シ其買入レノ價格ハ大正十年
度ノ繭生産者及製絲家ヲシテ再ビ政府ノ保護ヲ要求スルガ如キ狀況ニ至ラ
ザラシムルノ程度ニ於テ之ヲ定ムルコト」

詰リ昨年ノ春蠶ノ如キニ於キマシテハ千五百圓デ帝蠶ガ買上ゲマシテモ、實
際生産費トソレヲ較ベマシタナラバ尙ホ損失ヲ養蠶家ハ被ツタカモ知レヌト
思フノデアアルガ、併ナガラ夏蠶秋蠶ノ如キニ於テハ必ズシモ千五百圓ニ買ハ
レナケレバ損失ヲスルト云フデモナカラウヤウニ考ヘルノデアアルカラ、ソコ
ハ政府ノ方ニ於テ手心ヲ用ヒテ再ビ絲業家カラシテ哀訴歎願ノ出ナイヤウニ
何トカ取扱ッテ貰ヒタイト云フ希望決議ノ趣旨ヲ參酌シテ、而シテ此原案ノ實
行ヲシテ貰ヒタイ、斯様ナ御意見デアツタノデアリマス、贊成、反對ノ御意見
ニ付テハ各、贊成者ガアリマシタノデ、先ヅ原案ヲ維持スル方ノ起立ヲ願ヒマ
シタ所ガ、大多數デアアル爲ニ原案ハ茲ニ維持サレタノデアリマス、次ニ此ノ
贊成意見ヲ述ベラレマシタ、此ノ希望決議案ヲ提起サレマシタ委員ノ御希望
トシテ、此ノ希望案ハ豫算委員會ニ於テ承認シテ貰ッテ委員長ヨリ本會議ニ報
告シテ貰ヒタイト、斯様ナルコトデアリマシタノデ、ソレニ付テ委員會ニ御
諮リテ致シマシタ所ガ、多數ノ御贊成ガアツタノデ、唯今私ヨリ讀上ゲマシタ
所ノ是ハ豫算委員會ニ於テ承認イタシマシタ所ノ原案維持ニ付テノ添附希望
決議案ト御了承ヲ願ヒタイノデアリマス、以上、本案ニ付マシテ豫算委員會
ノ審議ノ經過竝ニ結果ノ大要デゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ本案ニ付テ御發言モ無イト認メマスカラ、採

決ヲ致シマス、本案全部ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二、戸籍法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、唐橋子爵

戸籍法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

子爵唐橋 在正

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵唐橋在正君演壇ニ登ル〕

○子爵唐橋在正君 戸籍法中改正法律案ノ特別委員會ノ經過結果ヲ御報告イタシマス、大正七年ニ共通法ガ制定サレマシテ、其第三條ト云フモノハ當時實施シ難イコトガアリマシタ事情ノ爲ニ、朝鮮臺灣ニ於ケル人種ノ關係、即チ朝鮮人ト内地人、若クハ内地人ト臺灣人トノ結婚、或ハ養子縁組等ニ關スル規定ト云フモノハ、其運ビニ到リ兼ネマスル所カラシテ、此三條ダケガ留保サレテ實施セラレナカッタノデアリマス、然レ今日デハ朝鮮ニ於キマシテモ臺灣ニ於キマシテモ、婚姻ナリ、又ハ養子縁組ノコトガ改正サレマシタ結果、漸ク其成案ヲ得ルニ到リマシタ所ヨリシテ、右共通法ノ第三條ノ規定ヲ實施サレマスト同時ニ、内地ト朝鮮、臺灣ニ於キマスル所ノ入籍又ハ除籍ニ關スル事柄モ、内地ニ於キマス戸籍法同様ニ實施サレルコトニ再ビナッタノデアリマス、右様ノ次第デゴザイマスルカラシテ、特別委員會デハ別段ノ異議モゴザイマセズ、全會一致ヲ以テ可決シマシタ次第デアリマス、右御報告イタシマス、誠ニ此本案ハ簡單ナ法案デゴザイマスカラ、ドウカ讀會ヲ省略サレマシテ可決サレムコトヲ希望イタシマス

○伯爵吉井幸藏君 賛成

○伯爵松浦厚君 賛成

○子爵藪篤麿君 賛成

○子爵伊東祐弘君 賛成

○子爵秋月種英君 賛成

○子爵柳生俊久君 賛成

○子爵五條爲功君 賛成

○子爵京極高義君 賛成

○子爵六郷政賢君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○子爵榊岡隆督君 賛成

○子爵立花種忠君 賛成

○子爵勘解由小路資承君 賛成

○子爵丹羽長徳君 賛成

○侯爵蜂須賀正詔君 賛成

○和田彦次郎君 賛成

○子爵清岡長言君 賛成

○子爵青木信光君 讀會省略賛成

○議長(公爵徳川家達君) 唐橋子爵ノ續會省略ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、第四、第五、第六、第七ハ同一委員ニ付託セラレマシタカラ委員長ノ報告ハ一括シテ煩ハシタイト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、特許法改正法律案、第四、實用新案法改正法律案、第五、意匠法改正法律案、第六、商標法改正法律案、第七、辨

理士法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、和田彦次郎君

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、特許法改正法律案、第四、實用新案法改正法律案、第五、意匠法改正法律案、第六、商標法改正法律案、第七、辨

理士法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、和田彦次郎君

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、特許法改正法律案、第四、實用新案法改正法律案、第五、意匠法改正法律案、第六、商標法改正法律案、第七、辨

理士法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、和田彦次郎君

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、特許法改正法律案、第四、實用新案法改正法律案、第五、意匠法改正法律案、第六、商標法改正法律案、第七、辨

理士法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、和田彦次郎君

特許法改正法律案

右別冊ノ通修正セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

侯爵細川 護立

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔特別委員會ノ修正ニ係ル部分ノミ
ヲ印刷ス、ハ削除ノ符號ナリ〕

第十四條 被用者、法人ノ役員又ハ公務員ノ其ノ勤務ニ關シ爲シタル發明ニ付テハ性質上使用者、法人又ハ職務ヲ執行セシムル者ノ業務範圍ニ屬シ且其ノ發明ヲ爲スニ至リタル行爲カ被用者、法人ノ役員又ハ公務員ノ任務ニ屬スル場合ノモノヲ除クノ外豫メ使用者、法人又ハ職務ヲ執行セシムル者ヲシテ特許ヲ受クルノ權利又ハ特許權ヲ承繼ヒシムルコトヲ定メタル契約又ハ勤務規程ノ條項ハ之ヲ無効トス

使用者、法人又ハ職務ヲ執行セシムル者ハ被用者、法人ノ役員又ハ公務員ノ其ノ勤務ニ關シ爲シタル發明ニシテ性質上使用者、法人又ハ職務ヲ執行セシムル者ノ業務範圍ニ屬シ且其ノ發明ヲ爲スニ至リタル行爲カ被用者、法人ノ役員又ハ公務員ノ任務ニ屬スル場合ノモノニ付其ノ被用者、法人ノ役員若ハ公務員カ特許ヲ受ケタルトキ又ハ其ノ者ノ特許ヲ受クルノ權利ヲ承繼シタル者カ特許ヲ受ケタルトキハ其ノ發明ニ付實施權ヲ有ス

被用者、法人ノ役員又ハ公務員ハ前項ノ發明ニ付テノ特許ヲ受クルノ權利又ハ特許權ヲ豫メ定メタル契約又ハ勤務規程ニ依リ使用者、法人又ハ職務ヲ執行セシムル者ヲシテ承繼セシメタル場合ニ於テ相當ノ補償金ヲ受クルノ權利ヲ有ス前項ノ規定ニ依リ使用者、法人又ハ職務ヲ執行セシムル者カ其ノ發明ヲ實施スル場合亦同シ

使用者、法人又ハ職務ヲ執行セシムル者ニ於テ既ニ支拂ヒタル報酬アルトキハ裁判所ハ前項ノ補償金ヲ定ムルニ付之ヲ斟酌スルコトヲ得
本條ニ於テ法人ノ役員ト稱スルハ法人ノ業務ヲ執行スル役員ヲ謂ヒ公務員ト稱スルハ刑法第七條第一項ノ公務員ヲ謂フ

實用新案法改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

侯爵細川 護立

貴族院議長公爵徳川家達殿

意匠法改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

侯爵細川 護立

貴族院議長公爵徳川家達殿

商標法改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

侯爵細川 護立

貴族院議長公爵徳川家達殿

辨理士法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

侯爵細川 護立

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔和田彦次郎君演壇ニ登ル〕

○和田彦次郎君 委員長細川侯爵ガ御報告ニナル筈デゴザイマシタガ、本日御差支デゴザイマスルデ、本員ガ代ッテ五案ニ對シテノ委員會ノ結果ヲ御報告イタシマス、委員會ニ於キマシテ、先ヅ政府ノ提出セラレタ所ノ理由ヲ精シク承リマシタ、其點ハ曩ニ第一讀會ノ際ニ當局者ヨリ本議場ニ御説明ニナリ

マシタノト同一デゴザイマスルカラ、此點ハ略シテ置キマス、而シテ質疑ニ移リマシテ、種々ノ質疑ヲ爲シ、深切ナル答辯ガゴザイマシタガ、結局約四百條ニ、五案ヲ通ジマシテ互リマスルノト、短時日ノ間ニ之ヲ進捗イタシマスルニハ、小委員ヲ設ケテ、小委員會ニ於テ審査ヲスルコトガ、審査ノ進捗ヲ圖ルノ途ト云フコトニ決セラレマシタ、遂ニ小委員ガ設ケラレマシタ、小委員會ハ前後數回ニ互ッテ、殊ニ特許法案ニ付マシテハ、逐條ノ審議ガゴザイマシタ、從ッテ質問モ多クゴザイマシタ、其他ノ四案ニ付マシテモ、數十箇條ノ質問應答ヲ重ネマシタ、數回ノ後遂ニ小委員會ノ決定ヲ見タノデゴザイマス、更ニ委員會ニ移リマシテ、小委員會ノ審議ノ結果ニ依テ、再ビ慎重ニ審議ヲ遂ゲマシタノデゴザイマス、其慎重ノ審議ヲ遂ゲマシタ結果、特許法ニ於キマシテハ、十四條ノ第三項ノ末段ヲ削除スルコトニ決シマシテゴザイマス、其削除説ニ反對モゴザイマシタ、委員長ヲ除キマシテ出席者十五名ノ中二名缺ケマシテ、十三名ノ出席デゴザイマス、其中委員長ノ一名ヲ除キマスルト、残り十二名、其十二名ノ中テ削除説十名、原案維持説二名、差引八名ノ多數ニ依リマシテ削除ト云フコトニ委員會ハ決定イタシマシタ、ソレハ御手許ニ印刷シテ配付シテゴザイマスルカラ、削除ノ點ハ御了知下スッテ居ルコトト信ジマス、是ハ敢テ述ベマセヌ、而シテ其削除イタシマスル所ノ理由ノ要點ヲ申上ゲマスレバ、立法ノ趣旨ニ矛盾シテ居ル嫌ヒガアルト云フコトガ一點、補償附ノ實施權ハ殆ド空權デアアルカノ憾ミガアルト云フノガ二點、補償金ヲ與フルト云フコトニ定ムルモ其方法ガ頗ル至難デアッテ、紛争ヲ醸スノ虞ガアルト云フノガ三點、資本主ハ無償デ實施權ヲ得ルト云フコトハ相當デアアル、決シテ不當ノコトデナイト云フコトガ第四點、又資本主ニ實施權ヲ認ムルトモ發明者ニ於テハ十分ニ其發明ニ對スル所ノ補償ヲ尙ホ有シテ居ルモノデア、ト云フノ第五點ノ理由ニ依リマシテ、此十四條ノ三項ノ末段ヲ削除スルト云フ削除説ガ出マシタ、之ニ對スル反對者ハ元來發明者ニ對シテ特許權ヲ與ヘルト云フノガ立法ノ精神デア、其立法ノ精神ヨリ見レバ、使用權ヲ與ヘル場合ニ於テ相當ノ補償ヲ與ヘルト云フコトヲ法律デ決メルノガ當然ノコトデアラウト思フ、又補償ヲ定メル場合ニ於テ甚ダ紛争ヲ來シ易イト云フケレドモ、或場合ニ於テハサウ云フコトガナイトモ限ラヌガ、十ガ十紛争ヲ醸スニ決ツタコトデナイ、若シ紛争ヲ醸スト云フコトガ甚ダ憂フベキ意味ニ於テ、之ヲ削除スルト云フナラバ、他ノ條項ニモ補償スルト云フ條項ガアルデ

ハナイカ、結局此ノ發明者ノ權利ヲ十分ニ認メル必要ガアル以上ハ、是非之ヲ原案通り存置シテ置キタイト云フ趣意ニ外ナラヌノデゴザイマス、是ニハ法律ノ大家モ居ラレマスルシ、實際ニ長ケタル御方モ居ラレマスルシ、ナカナカ討論ハ長キニ互リマシテ、結局前申シマスルヤウニ、十二對スル二ト云フ數ニ於テ、多數決ヲ以テ削除スルコトニ決定イタシマシタ、此十四條ノ第三項ノ末項ヲ除ク外ハ、種々ノ論議モゴザイマシタガ、原案通り、原案トハ申スマデモゴザイマセヌ、衆議院ノ修正ヲモ含ミテ原案通り可決イタシマシテゴザイマス、而シテ實用新案、意匠法ニ移リマシタ所ガ、是亦種々質問討論ヲ重ネマシタ末、原案通り全會一致ヲ以テ決シマシタデゴザイマス、又商標法及ビ辨理士法ニ於キマシテモ、種々論究イタシマシタ末、結局原案通り全會一致ヲ以テ決シタノデゴザイマス、此段御報告申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ニ付マシテ、委員長ノ報告ハ日程第三ヨリ第七迄一括セラレマシタガ、唯今採決ヲ致シマスノハ、日程第三ノ特許法改正法律案ノミト御承知ヲ請ヒマス、本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榊原隆督君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○和田彦次郎君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第十四條ニハ委員會ノ修正ガゴザイマスカラ、第十四條ヲ除キマシテ、残り全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、次ニ第十四條ヲ問題ニ供シマス、特別委員會ノ修正ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榑筒隆督君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ……

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通リデ御異存ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 此際御諮リヲ致シタイコトハ、唯今特許法改正法律案ニ修正ヲ加ヘマシテ議決ニ相成リマシタ、故ニ衆議院ニ回付セネバナリマセヌ、衆議院ノ議決ハ今分リ兼ネマスカラ、從テ日程第四ヨリ第七迄ハ、特許法改正法律案ノ準用ノ規定ガ澤山ゴザイマスカラ、此會議ハ後日ニ讓ルコトガ穩當デアラウト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、モウ一ツ御相談イタシタイコトハ日程第八、第九、第十ノ法案ノ特別委員長ハ未ダ出席ガゴザイマセヌ、便宜上後トヘ廻ハシタイト考ヘマス、出席ヲ待テ議事ヲ開キタイト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十一、明治三十八年法律第十七號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、林伯爵

明治三十八年法律第十七號中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

貴族院議長公爵徳川家達殿

伯爵林 博太郎

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 唯今日程ニ上リマシタ、明治三十八年法律第十七號中改正法律案ノ特別委員會ノ經過ヲ御報告イタシマス、此ノ法律案ハ、專賣局竝ニ製鐵所ニ關スル法案デゴザイマス、凡ソ三箇條ノ改正ガゴザイマス、第一、製鐵所ノ資金ニ借入レル方面ガ今迄千二百萬圓ノガ六千萬圓ニナツテ居リマシタ、此ノ借入金ノ範圍ヲ擴張シマシテ、今回九千八百萬圓ニ改メルト云フコトニシタコトガ一點デアリマス、何分鐵價ガ暴落イタシマシテ、尙ホ其上ニ鐵ノ堆積シテ居リマスコト、堆積シテ居リマスコトガ段々多クナリマシテ、十萬噸モアルヤウナ狀況デアアル、十年ノ年度末迄ノ此堆積ガ、若シモ景氣ガ挽回シナイ限りニ於テハ、三十萬噸ニモナラウカト云フヤウナ狀況ニアルノデアリマス、此故ニ斯ノ如キ借入金ノ範圍ヲ擴張シテ行カナケレバイケナイト云フヤウナ始末ニナツタノデアリマス、第二ノ點ハ借入先ノ預金部ニ限定セラレテ居リマシタノデ、其範圍ヲ擴張スルト云フコトデアリマス、第三、當該會計年度ニ限ツテ、借入金又ハ債券發行ノ代リニ、國庫餘裕金ガアル場合ニハ、之ヲ繰替ヘ使用スルコトノ途ヲ開イタ點デアリマス、是等ガ改正ノ主要ナル部分デアアルノデアリマス、之ニ付テ目下ノ製鐵所ノ狀況等ニ付、質問竝ニ討論ガゴザイマシタガ、斯ノ如キ單純ナモノデゴザイマスカラシテ、ソレ等ハ速記録ニ讓リテ、此ニ申上ゲマセヌ、デ採決イタシマシタ所ガ、是ハ全會一致ヲ以テ可決イタシマシタ次第デゴザイマス、是ニハ希望ガ特別委員會一致ノモノトシテ出タノデゴザイマス、即チ此ノ鐵價不況ノ際ニ當テ居ルコトデアアルカラ、製鐵所ハ一層將來ニ於テ努力シテ其事業ノ上ニ發展セムコトヲ期スト云フコトデゴザイマス、以上委員會ノ經過ヲ報告イタシマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榑筒隆督君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵八條隆正君 賛成

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

貴族院議長公爵德川家達殿

右特別委員長

藤田 四郎

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、本案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

憲兵補ノ恩給ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月十七日

右特別委員長

藤田 四郎

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵櫛笥隆督君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 日程十二、十三ハ同一委員ニ付託セラレマシタカラ、兩案トモ一括シテ問題ト致シ、委員長ノ報告ヲ煩ハシタイト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第十二、大正九年法律第十號中改正法律案、第十三、憲兵補ノ恩給ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、藤田四郎君

大正九年法律第十號中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月十七日

貴族院議長公爵德川家達殿

〔藤田四郎君演壇ニ登ル〕

○藤田四郎君 此ノ日程第十二、第十三ノ法律案、何レモ恩給ニ關スル法律案デゴザイマス、第一ノ方、大正九年法律第十號中改正法律案、此要旨ハ一讀會ノ時、政府ヨリ大體御説明ニナリマシタデゴザンセウカラ、既ニ御承知トハ存ジマスガ、此本案ノ大要ヲ申上ゲマスデゴザイマスガ、一般ノ官吏ガ退官ノ後恩給ヲ得テ他ノ公務ニ就キマシタ時ニハ、恩給ノ訂正ヲ受ケテ、即チ公務ノ俸給ト恩給ト共ニ受ケルノデゴザイマスカラ、小學校教員、或ハ巡查看守等ノ場合ニ於キマシテハ、其恩給ヲ受ケマシタル者ガ再ビ他ノ公務ニ就キマシタ場合ニ於キマシテハ、原則ト致シマシテ其差額ダケ即チ最初退隱料ヲ得マシタル時ノ即チ俸給、最後ノ在職俸給ト云フモノト、再ビ公務ニ就キマシタ所ノ俸給ト比較差引イタシマシテ、不足額ダケ給スルコトニ相成ッテ居リマス、然ニ昨年物價騰貴等ニ依リマシテ、俸給令ガ改正ニナリマシテ、或ハ七割位、何割トカ増加ガゴザイマシタ、ソレデ小學校教員デゴザイマスレバ、例ヘテ申シマスレバ六十圓ノ俸給ヲ受ケテ居ッタ者ガ退職イタシマシテ、恩給ハ即チ四分ノ一、十二圓五十錢ヲ受ケル場合ニ於キマシテ、他ノ公務デ四十圓ヲ受ケルコト云フコトニナリマスレバ、即チ十二圓五十錢ト四十圓デゴザイマスカラ五十二圓五十錢トナリマス、サウスルト十圓ダケハ貰ッテ居リマシタ、然ニ今回俸給令ノ改正、地方俸給等ノ改正ニナリマシタ結果、五十圓ダケデ退職シタ人ハ、今日ノ俸給ニ割當マスルト八十五圓位ニ付マスシ、サウスルト既ニ公務ニ就キマシタ方ガ七十圓位ニナリマスルカラ、本人ガ退職シタ時ノ俸給五十圓ヨリ多クナリマスル爲ニ、恩給ハ一文モ貰フコト

ガ出來ナクナリマスル、今此法律ノ改正ニ依リマシテ、七十圓ヲ受ケマスル所ノ人ガ退職當時五十圓ヲ取ツテ居ルタガ、今日八十五圓ニナツテ居リマスルカラ、之ニ依リマシテ矢張更ニ恩給トシテ十五圓ダケハ得ラレルコトニナリマスル譯ニナリマシタ、改正ノ趣旨ハ斯ウ云フコトヲ出來得ラレルヤウニシヤウト云フ爲ニ出來マシタモノデゴザイマスガ、至極時勢ニ必要ノ法律ト云フコトデ、委員會ハ全會一致ヲ以テ可決ニナリマシタ、第十三ノ法律案憲兵補ノ恩給ニ關スル法律案デゴザイマス、是ハ大正八年ノ八月ニ憲兵條例ノ改正ニ依リマシテ、朝鮮憲兵隊ニ附屬セラレマシテ、憲兵下士卒ノ待遇ヲ受ケマシテ、朝鮮國境ノ守備ニ任ジテ居リマスルモノノ勤務ノ状態ハ、憲兵ト略シテ同ジモノデゴザイマスケレドモ、軍人デゴザイマセヌ爲ニ、今日ニ於キマシテ何等恩給ノ恩典ニ浴シテ居リマセヌ、ソレデ此法律ヲ出サレマシテ、矢張憲兵ニ準ジマシテ此恩給ヲ給與シヤウト云フ法律案デゴザイマス、尙ホ此明治四十三年ニハ憲兵補助員ト云フモノガゴザイマシテ、其ノ憲兵補助員ガ今尙ホ憲兵補トシテ繼續シテ居ルノデゴザイマス、是等ノモノニ付マシテ矢張四十二年カラ大正八年八月、此憲兵補ノ條例改正ノ出來マシタ間マデノ矢張此改正案ニ依リマシテ、憲兵補ト同様ノ待遇ニ依リマシテ、年數ヲ勘定シテ恩給ヲ與ヘルコトニナリマシタ、尙ホ附則ニ於キマシテ數點ノ此法律ヲ行フニ付マシテ……行ヒマシテモ、尙ホ恩給ニ浴セラレザル不便ヲ避クル爲メ、二三ノ箇條ヲ設ケマシテゴザンスガ、長クナリマスカラ是ハ略スコトニ致シマス、大要、此ノ二法案ハ右様ノ次第デゴザイマシテ、是モ亦全會一致ヲ以テ可決相成リマシテゴザンス、此段御報告イタシマス

- 議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス
- 子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
- 男爵山内長人君 賛成
- 議長(公爵徳川家達君) 直ニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、兩案全部ヲ問題ニ供シマ

ス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

- 〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
- 議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス
- 子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
- 男爵山内長人君 賛成
- 議長(公爵徳川家達君) 直ニ兩案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十四、第十五ハ同一委員ニ付託セラレマシタカラ、兩案ヲ一括シテ問題ト致シ、委員長ノ報告ヲ煩ハシタイト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十四、地方鐵道法中改正法律案、第十五、地方鐵道補助法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

地方鐵道法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

子爵西大路 吉光

貴族院議長公爵徳川家達殿

地方鐵道補助法中改正法律案

右別冊ノ通修正セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

子爵西大路 吉光

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔小字ハ特別委員ノ修正〕

地方鐵道補助法中左ノ通改正ス

第一條 政府ハ地方鐵道ニ對シ該鐵道營業開始ノ日ヨリ十年ヲ限リ每營業

年度ニ於ケル建設費ノ百分ノ五ニ相當スル金額ヲ補給スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ每營業年度ニ於ケル益金ガ建設費ノ百分ノ二ニ相當ス

ル金額ヲ超ユルトキハ其ノ超過額ハ之ヲ前項ノ金額ヨリ控除ス

前二項ノ建設費及益金ハ命令ノ定ムル所ニ依リ算出シタル金額ニ依ル

第三條 削除

附則第二項ヲ左ノ如ク改ム

大正二十一年一月一日以後ハ新ニ補助ヲ爲スコトヲ得ス

附則

本法ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第一條ノ規定ハ大正十年三月三十一日ヲ

含ム營業年度ノ翌年度分ヨリ之ヲ適用ス

〔子爵西大路吉光君演壇ニ登ル〕

○子爵西大路吉光君 地方鐵道補助法中改正法律案外一件ノ特別委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、二案ノ特別委員會ハ三回開會ヲ致シ、當局政府委員ノ出席ヲ求メ、詳細ナル説明ヲ煩ハシ、質疑應答ヲ重ネ、慎重審議ノ上、特別委員會ハ全會一致ヲ以テ可決イタシタノデアリマス、順序ト致シテ、最初ニ地方鐵道補助法中改正法律案ニ付テ御報告申上ゲマス、本案ハ地方鐵道ノ建設ヲ助長イタス趣意デアリマシテ、政府ハ地方鐵道ガ營業開始ノ日ヨリ十年ヲ限度ト致シテ、其會社ノ每營業年度ノ建設費ニ對シテ年五分ノ補給ヲ致スノデアリマス、而シテ此五分ヲ支給イタシマスルコトハ現行法ニ於テモ亦同様デアリマス、併ナガラ茲ニ其ノ補給率ノ運用上ヨリ致シテ、現行法ト此ノ改正法案トハ異ナッテ居ルノデアリマス、即チ鐵道會社ノ每營業年度ノ益金ガ建設費ニ對シテ不足ヲ生ジタル場合ニハ、例ハ年二分デアリマスル場合ニハ、是マデハ三分ヲ補給イタシテ居ッタノデアリマス、又年一分ノ

場合ニハソレニ對シテ四分ヲ補給イタシテ五分ニ相成ッテ居ッタノデアリマス、然ニ此度ノ改正案ハ私設會社ノ益金ガ年二分デアリマシタ場合ニハ、五分ヲ補給イタスノデアリマス、又二分以下、即チ益金ガ一分デアリマシタ場合ニモ亦五分ヲ補給イタスノデアリマス、從ヒマシテ益金ガ零デアリマシタ場合モ亦五分ヲ補給イタスコトニ相成リマシタノデアリマス、而シテ又益金ガ二分以上デアリマシタ場合ニハ、即チ益金ガ三分デアリマシタル場合ニハ、三分ヨリ二分ヲ差引イテ、其差額ヲ補給額ノ五分カラ又差引イタ残り四分ヲバ補給イタスコトニ相成ルノデアリマス、合セテ七分ニ相成ルノデアリマス、又益金ガ四分デアリマシタ場合ニハ、二分ヲ補給額ノ五分ヨリ差引イテ、三分ダケヲバ補給イタスコトニ相成ルノデアリマス、之ヲ約言イタシテ申上ゲマスレバ、現行法ニ於キマシテハ五分デアリマシタノヲ、今回ノ改正案ハ七分ト相成ルノデアリマス、次ニハ各員モ御承知アラセラレル通り、本案ハ政府提出案デアリマシテ、衆議院送付案デアリマス、衆議院ニ於テハ、本法案ノ附則ヲ修正削除イタシテ居ルノデアリマス、抑、政府原案ナルモノハ、本法ハ大正十年四月一日ヨリ施行スト致シマシテ、但書ニ其效力ハ本年四月一日ヨリ以後ニ免許ヲ受ケタル私設會社ニ其效力ヲ及ボシ、四月一日以前ニ免許ヲ受ケタル私設會社ニハ其效力ヲ及ボサスト云フコトニナッテ居ッタノデアリマス、ソレヲバ衆議院ニ於キマシテ、但書ヲバ全部削除イタシテ當院ニ廻付ニ相成ッタノデアリマス、其理由ヲ察シマスルニ、之ヲ四月一日ヲ以テ新舊ノ區別ヲ立テ、以後ニ互ル部分ニハ七分ノ補給ヲ致シ、其以前ニハ五分ヲ補給イタスコト云フコトハ、抑、本院ノ趣旨タル地方鐵道ノ建設ヲ助長イタシマス趣旨ニ悖ルノミナラズ、甚ダ不權衡デアルト云フ趣旨ニ依リマシテ、全部皆新舊共ニ補給ヲスルノガ當然ナリト云フコトノ意味ヲ以チマシテ、但書ヲ削除イタシタノデアリマス、而シテ特別委員會ニ於テハ提案ニ於テ十分審査ヲ致シタ結果、唯今ノ削除ヲ致シマシタル衆議院ノ趣旨ニハ同意ヲ致シマスルノデアリマスガ、茲ニ此ノ補給率ヲ、四月一日以後ニ致シテ補給ヲ異ニスルコトニ付テハ、御承知ノ如ク私設會社ニハ、營業期ノ決算年度ガ區々ニナッテ居ルノデアリマス、即チ三月アリ、六月アリ、九月アリ、十二月ト云フガ如ク、區々ニ相成ッテ居ルノデアリマス、故ニ之ヲ四月一日ヨリ施行イタシマス曉ニハ、其ノ營業年度ノ跨ル會社ガ多クアルノデアリマス、承ル所ニ依リマスレバ、現在補給ヲ受ケテ居リマス私設會社ハ七十五アルノデアリマ

ス、其中四月一日ト致シマスレバ、即チ營業年度ノ跨ル會社ガ四十八アルノデアリマス、茲ニ於テカ鐵道會社……茲ニ政府ニ於テ其補給ノ率ヲ計算スルニ甚ダ煩雜ヲ來タスノデアリマス、茲ニ於テカ特別委員會ニ於キマシテハ衆議院ニ於テ削除ニナリマシタ修正ノ意味ヲバ同意イタシタナレドモ、ソレハ今申上ゲタル趣旨ヲ貫徹イタシマス上ニ付テ再ビ茲ニ附則ノ但書ヲ附加イタシタノデアリマス、即チ左ノ如キコトデアリマス「本法ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス」是ハ同ジコトデアリマス「但シ第一條ノ規定ハ大正十年三月三十一日ヲ含ム營業年度ノ翌年度分ヨリ之ヲ適用ス」ト附加イタシタノデアリマス、次ニハ地方鐵道法中改正法律案ニ付テ報告ヲ申上ゲマス、本案ノ趣旨ハ政府ガ鐵道敷設ヲ致シマス場合ニ於キマシテ、偶、地方鐵道ノ線路ガ平行若クハ接近イタシマスルガ爲ニ、其ノ私設會社ノ益金ガ減少イタシマシテモ、未ダ其營業ヲ廢止スルニ至ラザルノミナラズ、將來十分發達ノ見込アル私設會社ニ對シテハ補助ヲ致スノデアリマス、其補助ヲ致シマス方法ニ付マシテハ、地方鐵道ハ前ノ營業年度ノ益金ト、補助率トノ合計ガ建設費ニ對シテ不足ヲ生ジタル場合ニハ、年七分ヲ補給イタスノデアリマス、又買收價格ハ從來五分利付ノ公債デアリマシタノヲ、今回ハ五十五箇年償還ノ五分ノ公債ニ致シタノデアリマス、是ハ諸君モ御承知アラセラル、如ク、明治三十九年ニ政府ガ十七ノ鐵道會社ヲ買收イタシタル砌、其ノ買收代價ハ五分利付ノ五十五箇年償還ヲ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ又其以後ニ於テ國有鐵道ニ買收イタシマシタモノモ亦同様デアリマスガ故ニ、其ノ償還期限ヲ一定イタシ、且均衡ヲ得ルヤウニ致シタイト云フ趣旨カラ、五分利付五十五箇年償還ト改メタノデアリマス、特別委員會ハ唯今申上ゲタル理由ニ依リマシテ、全會一致ヲ以テ何等ノ異議ナク可決イタシタノデアリマス、何卒本議場ニ於キマシテモ、特別委員會ノ通り可決確定アラムコトヲ希望イタシマス、御質疑ガアリマスレバ、委員長ガ存ジテ居ル範圍内ニ於テ御答ヲ致サウト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 唯今日程第十四、第十五ノ兩案ヲ束ネテ問題ニ致シマスコトヲ申上ゲマシタガ、ソレハ申シ誤リデアリマス、日程第十五ニハ委員會ノ修正ガゴザイマスカラ、先ヅ以テ日程第十四ヲ問題ニ供シタイト思ヒマス、本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、本案全部問題ニ供シマス、全部原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ日程第十五ノ法案ニ移リマス、本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、本案ノ初メヨリ「大正二十一年一月一日以後ハ新ニ補助ヲ爲スコトヲ得ス」是ダケヲ問題ニ供シマス、原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、次ハ附則ヲ問題ニ供シマス、委員會ノ修正ニ御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りテ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十六、供託法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、林伯爵

供託法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

伯爵林 博太郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

「伯爵林博太郎君演壇ニ登ル」

○伯爵林博太郎君 唯今日程ニ上リマシタ供託法中改正法律案特別委員會ノ經過ヲ御報告ニ及ビマス、是ハ法令ノ規定ニ依リマシテ供託スル金銭並ニ有價證券ハ從來銀行ニ於テ保管ラシテ居ッタノデアリマス、是ガ會計法ノ改正ノ

結果ト致シマシテ、此度銀行ガソレヲサレヌト云フコトニナッタ以上供託局ト云フモノヲ設ケテ之ニ供託事務ヲ扱ハシムルト云フ次第ニ相成リマシタ、御承知ノ通りニ裁判所ニ直接ニ關係スル所ノ事務ハ即チ司法事務デアリマス、然ニ此ノ供託事務ト云フモノヲ取扱フニハ、自ラ又特殊ノ範圍ヲ有スルト云フコトハ自明ノコトデアリマスノデ、司法事務ト供託事務ト異ナル以上ハ茲ニ供託局ヲ設ケテ特殊ノ事務ヲ扱ハシムルト云フコトハ當然ノ結果デアルト云フ意味ニ於テ改正ニナッタ次第デアリマス、而シテ局ト申シマシテモ、各省ニアリマスヤウナ堂々タルモノヲ意味スル譯デナク、恰モ局ニモ三等郵便局ト云フノガアリマスノデ、是ハ極クサウ云フ範圍ノ廣イ輕便ナ意味ニ於テ廣イ供託局ヲ置イテ、而シテ供託事務ノ敏捷ヲ圖ルト云フ點ニ意味ガアルノデアリマス、質問應答並ニ討議ハ相當イタシタノデアリマスガ、ソレ等ハ此際省略ヲ致シマス、即チ反對給付ノ問題ヤ、供託物ノ性質ニ合ハヌ有價證券、外供託物ハ倉庫ガ預カル、其以外ハイカヌト云フヤウナ複雑ナ問題ニ付テ相當討議ヲ重ネタ譯デアリマス、ソレデ反對給付ナドノ問題ニ付テモ、ナカナカ込入ッタ問題ニ入ッテ居ルノデアリマスガ、ソレ等ハ速記録ニ讓ルコトニ致シマス、ソレ等ノ問題ヲ討議イタシマシタ結果、ドウモ本案ニ付マシテハ相當尙ホ統一ノ足ラナイ所ガアリ、ソレ等ハ近キ將來ニ於テ何トカ修正スベキモノデアルト云フヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、何分會計法ノ改正ガアリマシタ以上ハ、茲ニ供託局ヲ置クト云フコトハ取敢ヘズ必要デアル、故ニ此採決ヲ致シマシタ結果、全會一致ヲ以テ本案ハ可決ニ相成リマシタ、併シ此處ニ從ッテ希望ガ一員ヨリ出タノデアリマス、此原案ハ決シテ金匱無缺ノモノデナイ、此ノ改正案ノ儘デハ到底満足ハ出來ナイ、供託局ヲ設ケルト云フコトハ差支ナイガ、是ハ總テノ供託ヲ爲スト云フコトガ統一ノ起ラナクレバナラナイ、然ニ供託局ハ取扱ハナイ、即チ倉庫ナド取扱ハセルヤウナ間接ノ事務モ這入ッテ居ルヤウナ次第デ、其點ニ於テ統一ガ付テ居ラナイ點ガアル、ソレデ有價證券ヲ無手数料預ラセルト云フコトハ、是ハ甚ダ不合理ナ點デナカラウカ、日本銀行ニ無償デ置イテ、之ヲ負擔サセルト云フヤウナコトハ、今日ノ場合ニ於テ不都合ト考ヘルノデアリマス、要スルニ此ノ改正法律案ハ目下非常ニ急イデ居ルノデアリマスカラ、此際ハ可決スルノハ已ムヲ得ナイケレドモ、修正シナケレバドウシテモ缺陷ヲ生ズルト云フ點ガア

リマスカラ、近キ將來ニ於テ之ヲ完備シテ貫ヒタイト云フ希望ガ出タノデア
リマス、以上簡單ニ此法案ノ委員會ノ經過ヲ御報告ニ及ビマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榊岡隆督君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、本案全部ヲ問題ニ供シマ
ス、全部原案ノ通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榊岡隆督君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御
異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第十七、第十八ハ、同一委員ニ付託セラレマ
シタカラ、委員長ノ報告ハ兩案束ネテ煩ハシタイト考ヘマス、御異存ゴザイ
マセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第十七、朝鮮私設鐵道補助法案、第十八、樺
太地方鐵道補助法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、
西大路子爵

朝鮮私設鐵道補助法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

子爵西大路 吉光

貴族院議長公爵德川家達殿

樺太地方鐵道補助法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

子爵西大路 吉光

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵西大路吉光君演壇ニ登ル〕

○子爵西大路吉光君 朝鮮私設鐵道補助法案竝ニ外一件ノ特別委員會ノ經過
竝ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、二案ノ特別委員會ハ三回開會ヲ致シ、當局政
府委員ノ出席ヲ求メ、本案ニ關スル詳細ナル説明ヲ煩ハシ、質疑應答ヲ重ネ、
慎重審議ノ上特別委員會ハ全會一致ヲ以テ可決イタシタノデアリマス、最初
朝鮮私設鐵道補助法案ヨリ報告ヲ申上ゲマス、本案ハ政府ハ朝鮮ノ財政ノ許
ス限リ、鐵道補助ヲ致シテ居ッタノデアリマス、而シテ今後國費ヲ以テ鐵道ヲ
敷設スルハ餘程困難デアリマスルガ故ニ、地方的ノ線路ニ對シテハ、之ヲ民
間ノ企業ノ鐵道ニ委ネテ年々豫算ノ許ス範圍ニ於テ之ヲ補助イタシテ居ルノ
デアリマス、併ナガラ斯業ノ如キ事業ハ、年々一定確實ナル補助ヲ要シマス
ルガ故ニ、其間遺憾渺カラヌノデアリマス、茲ニ於テカ本法案ヲ制定イタシ
テ、確實ニ補助ヲ致シテ朝鮮内ノ地方鐵道ノ交通發達ヲ計リ、其地方ノ開發
ヲ圖ルト云フ趣旨デアリマシテ、政府ハ其會社ノ創立ノ日ヨリ十年ヲ限度ト

致シテ其會社ガ每營業年度ノ益金ガ拂込資本金額ニ對シテ不足ヲ生ジタル場
合ニ於テ年八分ヲ限度トシテ補助ヲ致スノデアリマス、而シテ其ノ補助總
額ハ年二百五十萬圓ト致シテ居ルノデアリマス、次ニハ樺太地方鐵道補助法
案ニ付テ報告ヲ申上ゲマス、本案ハ樺太廳ニ於キマシテハ、從來公債ヲ以テ
鐵道ヲ敷設イタシテ居ッタノデアリマス、而シテ敷設セラレタル鐵道ハ既成線
ハ九十七哩餘アルノデアリマス、工事中ノモノハ八十三哩餘アルノデアリマ
ス、尙ホ此以上敷設ヲ要スル豫定線ハ三百七十哩アルノデアリマス、其中百
九十八哩五分ハ榮濱、北樺太國境間ノ區間デアリマシテ、之ヲ私設會社ニ建
設イタサセル見込デアリマシテ、會社ヲシテ安定ナラシメテ、益、鐵道ノ普及
完備ヲ圖リタイト云フ趣旨ヲ以チマシテ、本法案ノ趣旨ハ其會社ノ營業創立
ノ日ヨリ十年ヲ限度トシテ其會社ノ營業益金ガ建設費ニ對シテ不足ヲ生ジタ
ル場合ニハ八分ヲ補助イタスト云フコトデアリマス、而シテ其ノ補助金ノ年
總額ハ五十萬圓デアリマス、又其會社ノ社債又ハ借入金ニ依リマシテ、建設
費ニ充テマシタル場合モ同様ノ率ヲ以チマシテ補助ヲ致スノデアリマス、要
シマスルニ兩案ノ異ナル所ハ唯補助年總額ガ朝鮮ノ方ハ二百五十萬圓デアリ
マシテ、樺太地方鐵道ノ方ハ五十萬圓デアリマス、唯其差ガアルノミデ内容
ニ於キマシテハ、全く同ジデアリマス、特別委員會ニ於キマシテハ、何等異
議ナク全會一致ヲ以テ可決イタシタノデアリマス、何トゾ本議場ニ於キマシ
テモ、特別委員會ノ通り直ニ可決確定アラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 諸君ニ於テ御異議ガナケレバ、唯今西大路特別委
員長ノ報告セラレマシタ兩案、一括シテ問題ト致シタイト考ヘマス

○議長(公爵德川家達君) 兩案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵榊岡隆督君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、兩案全部ヲ問題ニ供シマ
ス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ兩案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、兩案トモ第二讀會決議通
リテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、此際休憩イタシマシテ午
後ハ一時三十分ヨリ開會イタシマス

午前十一時五十七分休憩

午後一時四十一分開議

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ報告ヲ致サセマス

〔「長書記官朗讀」〕

本日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ直ニ裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨
ヲ衆議院ニ通知セリ

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

本日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ直ニ之ヲ衆議院ニ回付セ
リ

特許法改正法律案

地方鐵道補助法中改正法律案

本日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

日本勸業銀行及農工銀行ノ合併ニ關スル法律案可決報告書

日本勸業銀行法中改正法律案修正報告書

農工銀行法中改正法律案可決報告書
農工銀行補助法中改正法律案可決報告書
住宅組合法案可決報告書

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス、奥平特別委員長ガ漸ク出席セラレマシタカラ先刻延バシテ置キマシタ日程第八、第九、第十ノ三案ノ委員長ノ報告ヲ此際煩ハシタイト考ヘマス、御異議ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長 公爵德川家達君) 日程第八、米穀法案、政府提出、衆議院送付、第九、米穀需給調節特別會計法案、政府提出、衆議院送付、第十、罹災救助基金法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、奥平伯爵

米穀法案

右別冊ノ通修正セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十四日

右特別委員長

伯爵奥平 昌恭

貴族院議長公爵德川家達殿

米穀法

第一條 政府ハ米穀ノ需給ヲ調節スル爲必要アリト認ムルトキハ米穀ノ買入、賣渡、交換、加工又ハ貯藏ヲ爲スコトヲ得

第二條 政府ハ米穀ノ需給ヲ調節スル爲必要アリト認ムルトキハ勅令ヲ以テ期間ヲ指定シ米穀ノ輸入税ヲ増減若ハ免除シ又ハ其ノ輸入若ハ輸出ヲ制限スルコトヲ得

第三條 政府ハ帝國內ニ於テ第一條ノ規定ニ依リ米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲サムトスルトキハ其ノ價格及期間ヲ告示スヘシ但シ米穀ノ買換、貯藏米穀整理ノ爲ニスル賣渡其ノ他必要ト認ムル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス
前項ノ價格ハ時價ニ準據シテ之ヲ定ムヘシ

第四條 政府ハ米穀需給調節上米穀現在高調査ノ必要アリト認ムルトキハ

〔小字ハ特別委員ノ修正、ハ同削除ノ符號ナリ〕

米穀ノ生産者、取引業者、倉庫業者其ノ他占有者ニ對シ調査ニ必要ナル事項ノ報告ヲ命シ又ハ官吏若ハ吏員ヲシテ其ノ營業所、倉庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ帳簿物件ヲ検査セシムルコトヲ得

第五條 前條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ又ハ當該官吏若ハ吏員ノ職務ノ執行ヲ妨ケタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

附則

本法ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

米穀需給調節特別會計法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十四日

右特別委員長

伯爵奥平 昌恭

貴族院議長公爵德川家達殿

罹災救助基金法中改正法律案

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十四日

右特別委員長

伯爵奥平 昌恭

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵奥平昌恭君演壇ニ登ル〕

○伯爵奥平昌恭君 是ヨリ唯今議題ニ上ボリマシタル三案ノ委員會ノ經過及ビ結果ヲ御報告申上ゲマス、御承知ノ通り米穀法案ハ本期議會中ニ於キマシテモ、最モ重要ナル法案デゴザイマスルカラ、委員會ニ於キマシテモ、慎重ノ審議審査ヲ致シタルデアリマス、故ニ此報告ヲ完全ニ致シマスレバ二時間或ハ三時間ヲ要スルノデゴザイマスルケレドモ、本日ハ他ニ澤山日程モゴザイマスルデゴザイマスルカラ、成ベク簡單ニ御報告ヲ申上ゲルコトニ致シマス、委員會ハ昨日ニ至リマスマデ六日間慎重ニ審議ヲ致シマシタ、其中數日ハ午前十時ヨリ夕刻ニ至ルマデ審議イタシタ日モゴザイマス、政府委員ノ説明ヲ聽キマシテ、種々質問モゴザイマシタルデアリマス、ソレヲ申シテ居リ

マスルト云フト、非常ニ長クナリマスカラシテ、ソレハ成ベク簡單ニ申上ゲマス、本案提出ニ付マシテ大體ノ上ヨリ種々質問ガゴザイマシタ、或ハ米ノ不賣同盟ノ點ヨリ、或ハ食糧政策ノ點ヨリ、種々質問モゴザイマシタ、又過剰米計算ニ付マシテモ計數ニ依ル所ノ質問モゴザイマシタ、買入價格ニ付マシテハ最モ質問應答ヲ重ネタノデアリマス、其中デ買入價格ヲ定ムル基礎ヲ何處ニ置クカト云フコトハ最モ議論ヲサレタ點デアリマシテ、時價、生産費、買入當時經濟界ノ狀況ト云フモノガ結局スル所ニ依ルト云フト、買入時價ヲ定メルモノデアアルガ、併ナガラ今日ハ此三者ノ間ニ標準ヲ失シテ居ル、如何ニスルカト云フコトニ付テハ質問ガ最モ重カッタノデアリマス、政府ハ米買入價格ノ決定等ニ付テハ委員會ヲ組織シテ、而シテ委員會デ總テ數量ナリ價格ナリ、總テノ點ヲ決スルト云フコトヲ言ハレテ居リマスノデアリマスガ、併ナガラ此ノ委員會ト云フモノモ完全ナル調査ヲ爲ス機關トシテハ足りナイダラウ、故ニ茲ニ一定ノ基準ヲ設ケテ其基準ニ依ル所ノ標準ノ下ニ買入賣却等ヲ爲シタラ宜カラウ、即チ自動的ニ計算方法ヲ作ラレタラ宜カラウト云フ點ニ付テハ中々議論ガ多カッタノデアリマス、此價格ノ決定ニ付マシテハ、農商務大臣ニ最初聽ケバ生産費デアアル、或時ハ時價デアアル、各種ノコトヲ言ハレル、價格ノ決定ニ付テハ恰モ桶ノ中ニアル所ノ鱈ヲ攫ム感ガシテ、右ノ間ヘバ左ニ脱ケ、左ニ攫メバ右ニ脱ケルト云フヤウナコトデ、誠ニ攫ミ惡クカッタノデアリマス、其外買入方法ニ付マシテモ、何故ニ競争入札ニシナイカト云フ點ニ付テハ質問應答ガ重ネラレマシタ、買入代金等ニ付マシテ、證券ノ額面ニ、現金ト買入レル場合ニ記載スルノデアアルカ、又ハ金利ヲ記載シテ掲載スルノデアアルカト云フコトニ付テモ、中々質問應答ガゴザイマシタ、其外倉庫ニ付テモ、所謂常平倉、倉庫ニ付テモ各種ノ質問ガゴザイマシタ、現在ノ倉庫ニ於テハ政府ガ買入レベキ所ノ三百萬石ヲ入レル餘地ガアルカ、即チ民間ニ於ケル所ノモノマデ合シテ餘地ガアルカ、萬一餘地ガナイ時ニハ如何ニスルカ、國立倉庫ト云フモノヲ建設スルノデアアルカト云フ質問ガゴザイマシタ、國立倉庫ニ付テハ如何ナル金ノ範圍ニ於テナスカト云フト、政府ノ特別會計ノ範圍内ニ許サレテ居ル所ノ二億圓ノ範圍ヲ以テ米ヲ買ヒ、其他倉庫モ建設スル積リデアアル、貯蓄ノ方法ニ付テモ質問ガゴザイマシタ、玄米ヲ以テスルカ、或ハ粳ヲ以テスルカト云フ點ニ付テモ色々質問ガゴザイマシタ、ソレカラ外米管理制度ト申シタラ適當デアリマセウ、其時ノ用語ハ專賣制度ト

云フコトヲ用ヒラレテ居リマシタガ、此ノ專賣制度ヲ米穀法案ニ併行サセテ行カナケレバ米穀法ノ活用ハ不完全デアアルマイカト云フ點ニ付テ種々質問ガゴザイマシタ、是ハ大體、日本ノ食糧政策ノ見地ヨリ來タモノデアッテ、例ヘバ日本ノ内地米ハ常ニ不足スル所ノ傾向ヲ有ッテ居ルカラシテ、ドウシテモ外米制度ヲ加味シテ行キ、專賣制度ヲ加味シテ行カナケレバナラヌト云フ點ヨリシテモ質問ガゴザイマシタ、ソレカラ食糧政策ヲ國際的ニシタラドウカ、國際共通政策ノ方針ヲ執ルヤウニシタラドウダラウト云フ點ヨリモ質問ガゴザイマシタ、ソレカラ貯蓄米ヲ賣盡シタル場合ニハ外米ヲ輸入シナケレバナラス、サウシナケレバ萬一ノ場合ニドウスルカト云フ點ヨリ種々質問ガゴザイマシタ、外米ハ一朝一夕ニ輸入スルト云フコトハ中々難イ、ドウシテモ今日ヨリ之ヲ虐待セズ聯絡ヲ取ッテ置イテ、必要ナル時機ニハ何時デモ取レルヤウニシタラドウカト云フ點ヨリ質問ガゴザイマシタ、又外米專賣制度ノ上ニ於キマシテ、今日ハ豐作ノ後ヲ承ケテサウシテ三百萬石買入レルト云フコトデアアルガ、ソレハ實行ガ出來ルカモ知レナイガ、若シ今年假ニ凶作デアルトシタラドウスルカ、又明年モ凶作デアルトシタラドウスルカ、不幸ニシテ明後年モ凶作デアッタラドウスルカ、是等ノ點カラシテ矢張外米販賣制度ヲ併行セシメタ方ガ宜クハナイカト云フ質問モゴザイマシタ、ソレカラ資金ノ關係カラ致シマシテ、豐作ガ續イタ年ハ如何ニスルヤ、本年ハ三百萬石、帝國農會ノ示ス如ク一石三十五圓デ買入レルトスルト、之ニ一億圓ヲ要スル、又明年豐作デアッテ同額ノモノヲ買入レルトスルト明年ニ至ッテ直ニ資金全部ヲ使ヒ盡シハシナイカト云フ、資金問題ニ付テハ質問ガゴザイマシタ、米穀法案ニ對シテハ大體ノ質問應答ハ、種々ゴザイマシタケレドモ、ソレハ唯今申述ベマシタノハ單ニ項目ノミ申述ベタノデアリマス、ソレカラ米穀需給調節特別會計法案、之ニ付マシテモ種々質問ガゴザイマシタ、何故ニ借入金ヲ以テ支辨ラシナイカ、手形ヲ發行スルトシテモ、日本銀行デ直ニ買入レタモノハ手形ヲ受取ッタ者ガ、直ニ割引ラシテシマフ、其結果農家ハ常ニ資金ガ缺乏シテ手形ヲ受取ルト直ニ割引ラヌラウ、結局現金買入ト同様ナル結果ニ到著スルダラウ、故ニ斯様ナ煩雜ナ所ノ手數ヲ要スルニ及バヌデハナイカ、ソレデ其結果買入ニ付テハ、商人ヨリ買入レルト云フコトニナルナラバ何ヲ苦シンテ斯様ナ煩雜ナル所ノ手數ヲ要スルノデアアルカ、ソレカラ證券ヲ發行シテ通貨ノ膨脹ヲ防止スルト言ハレマスガ、果シテサウ云フ結果ヲ來スデア

ラウカト云フ質問ガゴザイマシタ、罹災救助基金法中改正法律案ニ至ッテハ食糧政策ノ見地ヨリ此改良ヲ何故ニ必要トスルデアルカ、却テ弊害ヲ生ジハシナイカ、罹災救助基金ヲ以テ買入レル米ト政府ニ於テ買入レル米トノ關係ハドウ云フモノデアアル、政府ノ手傳ヲナサシムルノデアアルカ、即チ三百何十萬ノ少額ノ罹災救助基金ハ政府ノ手傳ヲサセルノデアアルカ、ドウカ、地方ガ此基金ニテ米ヲ買フト云フトキハ、政府ノ買上ニ對シテ食糧政策上混雜ヲ來ス虞ハナイカ、又資金運用ノ目的ニテ米ヲ買フト云フガ、虫害ヲ受ケルコトモアラウシ、腐蝕ヲスルコトモアラウシ、又價格ノ變動モ著シイカラシテ、資金ノ運用ト云フガ、即チ此利殖ノ目的トシテ不適當デナイカト云フヤウナ大體質問ガアッタノデアリマス、ソコデ種々質問應答ノアリマス間ニ、屢々速記モ止メ當局者トノ間ニ懇談ヲ致サレテ見タノデアリマスガ、如何ニモ議論ガ多ウサウデ、若シモ此儘ニ討論ニ入レバ此會期ノ切迫シテ居ル際何時討論ガ濟ムカ分リマセヌヤウナ状態デアリマシタガ故ニ、委員會ノ諸君ノ御勸メニ依リマシテ小委員ヲ作ルコトニ致シテ、此案ニ對スル特別ノ審議ヲ願フコトニ致シタノデアリマス、其結果ガ三案ヲ定メルコトノ結果ニ到著イタシマシタノデアリマス、ソコデ其委員會ニ於テハ如何ナルコトガ決シタカト云ヘバ、小委員會ニ於キマシテハ、米穀法ニ於テ第三條ノ「及期間」ト云フ三字ヲ削除シ、第二項ニ、「前項ノ價格ハ時價ニ準據シテ之ヲ定ムヘシ」ヲ第二項ニ設ケタノデアリマス、ソレカラ附則ノ施行期日ガ「大正十年四月一日」トアッタノヲ「公布ノ日」ト改正ヲ致シタノデアリマス、會計法案ニ付マシテハ、之ヲ可決シ、ソレカラ基金法改正案ハ、之ヲ否決スルコトニナッタノデアリマスガ、之ニ到達スルマデノ理由ヲ茲デ申サナケレバナラヌノデアリマス、先ヅ第二條ノ政府ハ輸入税ヲ増減若クハ免除シ又ハ其ノ輸入若クハ輸出ヲ制限スルコトヲ得ルト云フ規定ヲ改正シテ、是ハ政府ハ苟モ常平倉制度ニテ米價ノ調節ヲナサムトスレバ、是非トモ外米ヲ政府自ら專賣スルカ、或ハ管理シテ商人ノ取引ニ付テ政府ノ許可ヲ要スルト云フコトニシナケレバ、此ノ米穀法案ノ目的ヲ達シナイト云フ議論ガアリマシタガ、小委員會ニ於キマシテハ、或時期ニハ或ハ其實施ヲスル必要ガアルダラウト云フコトヲ認メタノデアリマスケレドモ、外米ノ專賣管理ト云フコトハ重大ナルコトデアッテ、必要ニ迫ッテ法規ヲ制定スルガ宜シイト云フ意見ガ多數デアッテ、前ノヤウニ決マッタノデアリマス、第三條ニ此修正ヲ加ヘルマデニ至ルニハ、多數ノ意見ガ交換サレ

タノデアアル、元來價格、期間ヲ告示シテ米穀ヲ買入レ賣渡スト云フコトハ困難デアアル、如何ナル時期ヲ定メルモノデアアルカ、或ハ實際ノ時價ヲ斟酌シ、或ハ經濟上ノ關係ヲ加味シテ決スルトナラバ、賣買共ニ相手方ニ一種ノ恩惠ヲ與フルモノデアリマスルカラ、弊害モ生ジ運動モ其間ニ自然ニ起ッテ來ル、故ニ競争入札トスレバ賣手ノ方ヨリ時價ヲ申出サシムルカラシテ、是ガ至當デアルト云フ意見ガアリマシタノデアリマスガ、此點ニ付マシテ農商務省ノ側ヨリ色々實情ヲ申サレタノデ、農業倉庫、產業組合其他府縣ノ検査所ニ集マル所ノ米ヲ買フ場合ガアッテ競争入札ニ付スルト云フコトハ不便デアアル、入札モ宜シイケレドモ隨意契約ヲ認メテ貰フ、色々實情ヲ聞キマシタ、隨意契約ヲ認ムルコトニ致シマシタケレドモ價格ハ時價ニ依ラスルト云フコトニシタラシテ、時價ニ準據シテ價ヲ定ムルト云フコトニ致シマシタ、農商務省ニテハ豫メ價格ヲ告示スルコトガ役人ノ公正ヲ保ツ保障トナルコトハ疑ヒハナイノデアリマスルカラシテ、故ニ當局ノ意見モ先ヅ採ルベキ所、據ルベキ所アリト致シテ其儘ニ致シタラシテアルト云フコトデアリマシタ、期間ニ付マシテハ質問ヲ致シテ見ルト云フト三箇月或ハ半年ノヤウナ長イ期間ヲ定メル見込デ、斯ウ云フ有様デアリマスノデ、是ハ其理由ノナイコトデ三箇月六箇月ト云フモノノ間ニ米價ガ一定ノ價格ヲ保タシムルト云フコトハ又困難デアリマス、故ニ期間ヲ告示スルト云フコトハ其理由ニ依テ修正ヲシタラシテ、附則ニ付マシテハ先程申上ゲマシタル通りデアリマシテ、別ニ小委員會ニ於テモ問題ハナカッタト云フコトデアリマス、特別會計法小委員會ニ於キマシテハ證券發行シテ代金ノ仕拂ヲナスト云フハ要スルニ證券ヲ渡スト云フコトハ非常ニ不便デアアルカラシテ止メタ方ガ宜イト云フ意見モ出タラシデアリマスケレドモ、政府側ニ於キマシテハ、種々考慮シテ經濟上、金融上又ハ豫算ノ編成上種々苦心ヲシテサウシテ本案ヲ提出シタモノデアアルカラシテ、原案ガ可ナリトスルト云フ意見デアッタノデアリマス、新ニ追加豫算ヲ提出スルト云フコトハ今日會期切迫イタシテ居ッテ餘日モナク小委員會ニ於キマシテハ修正ヲ加ヘヌコトニナッタ、即チ現金拂デアレバ更ニ豫算等ヲモ近々議會ニ提出シナケレバナラヌノデアアル、サウスル時ニハ先程モ申シタ通りニ時モナシ、假令豫算ガ衆議院ヲ通過シテ本院ニ參リマシタル間ニハ或ハ會期ノ延長モシナケレバナラヌト云フヤウナコトニナルダラウカラ政府モ困ララウシ、此際ハ

此儘ニシテ實行上不便ナル時ハ政府ハ證券拂ヲ止メテ他日改正案ヲ提出セシメルト云フコトニ政府ノ言明ヲセシメテ本案ニ修正ヲシナイコトニ致シタルデアリマス、罹災救助基金、之ニ對シマシテハ小委員會ニ於キマシテハ、深ク意見ノ交換モナク、委員會ニ於キマシテハ政府ノ米價調節ニ付テ賣買ガ齟齬シ、方針ヲ一定スルト云フコトハ出來ナイト云フ懸案ガ小委員會ニ於テモ此疑問ノ爲ニ本案ヲ否決シタト云フコトデアリマシタ、斯様ナ次第デアリマシテ、此外米穀法案ニ付マシテハ小委員會デハ希望條件ガアッタナデアリマス、米穀ノ調節ヲスルニハ米價ガ幾ラニ下落スレバ政府ハ買入レナケレバナラスカ、又幾ラニ米價ガ騰貴スレバ賣出サナケレバナラヌノデアルカ、最高最低ノ標準ヲ定メテ、其標準ニ達シタ時調節スルガ宜シイ、政府ハ任意ニ賣買ヲスベキモノデハナイト云フ意見ガアッタノデアリマス、其價格決定ノ標準ヲ設ケルト云フコトモ亦頗ル困難デアル、基準ヲ設ケ難イノデアリマス、設ケ難イ譯デハナイト云フ説ガアッタノデアリマス、成ベク此基準ヲ設ケル困難デアルト云フコトニシテ申サレタノデアリマス、成ベク此基準ヲ設ケルコトニシタイ、斯ウ云フ希望條項ヲ付ケテ決議ヲ致シタノデアリマス、其希望決議ト云フモノハ米價ノ買入價格及ビ賣出最低價格ニ關スル一定ノ基準ヲ設ケルコトヲ努メラレタシト云フ希望條件ヲ米穀法案ニ付シタ譯デアリマス、ソコデ米穀法案ニ付マシテハ小委員會ノ報告ヲ元ト致シマシテ決ヲ採ルコトニ致シタノデアリマス、其際尙ホ他ニ修正説ヲ申出ラレタ御方ガアッタノデアリマス、其理由ヲ述ベマスト長クナリマスカラ修正ノ理由ハ省キタイト思ヒマス、第二條ニ「政府ハ米穀ノ需給ヲ調節スル爲メ必要アリト認ムルトキハ左ノ事項ヲ爲スコトヲ得、一、勅令ヲ以テ期間ヲ指定シ米穀ノ輸入税ヲ増減若クハ免除シ又ハ其ノ輸入若クハ輸出ヲ制限スルコト、二、外國米ノ輸入輸出ヲ獨占シ又ハ之ヲ管理スルコト」、其他第三條ニ對シマシテモ他ニ修正説ガ出タノデアリマス、帝國內ニ於キマシテ第一條ノ規定ニ依リ米穀ノ買入又ハ賣渡シノ價格ヲ競争ニ付ス、此二ツノ異ナリタル所ノ修正説ガ出タノデアリマスガ、此異ナリタル修正説ニ對シテ決ヲ採ッテ見マシタノニ賛成者ガ少數デ遺憾ナガラ消滅ヲ致シマシテ、委員會ニ於キマシテハ米穀法案ニ對シマシテハ小委員會ニ決メマシタル所ノ修正案ガ通過イタシマシタ、希望決議モ通過イタシタ次第デアリマス、或一委員ヨリ買換及ビ交換ニ付質問ガゴザイマシタ、買換品物ノ交換ヲ爲スモノデアルノハ了解シ易イガ、政府ハ米ヲ賣リ

之ト同一數量ノ米ヲ買入レルコトニ依テ買換ノ目的ヲ達スルコトモアルデアラウガ、又米ヲ交換シテ價格ノ差金ヲ與フルコトモアラウ、何レノ方法ニ依ルカ、尙ホ買換ノ賣買ニ賣渡ト買入トノ期間長キニ失シマスルトキハ、需給調節ヲ目的トスル場合ト混雜スルノ恐レガアルガ、賣渡ト買入トハ別々ニ行ハナケレバナラス、市場ニ對シマシテハ影響ハ第三條本文ノ賣渡ノ影響ト同様ナル恐レガアル、價格ハ賣買ト同一時期ニスル考ガアルカ、ト云フコトニ種々質問ガアリマシテ、此質問ニヨリマシテ紛糾ヲ重ネムト致シタノデアリマスガ、政府ノ言明ニ依テ納ツタノデアリマス、之ニ對シマシテハ政府ハ成ベク告示スル積リデアルケレドモ、小量ノ場合、又ハ急速ヲ要スル場合等ニ於テハ告示ハ省略スルコトガアルカモ知レナイト言フ言明デアリマシテ、茲ニ至リマス間ハ速記モ中止ヲ致シ、色々懇談ヲ重ネタノデアリマス、其外此ノ米穀法案ニ對シマシテハ小委員會ノ希望以外ニ希望決議ヲ申出サレタノデアリマス、本案成立ノ上ハ速ニ米穀ノ買入ヲ行ヒ、又ハ外國米ニ關シテ相當ノ施設ヲ爲サムコトヲ望ムト云フ希望決議ヲ申出サレタ方ガアッタノデアリマス、之ニ對シマシテモ種々質問應答ヲ重ネマシテ益々紛糾ニ陥ラムト致シマシテ、尙ホ速記ヲ中止シ、政府ノ言明ヲ得テ此ノ希望決議ハ撤回サレマシタ、政府ノ言明ハ幸ニ本案ノ協賛ヲ經レバ米ノ買入格ヲ速ニ實施スルコトニ最善ヲ盡スデアラウ、目下既ニ之ニ對シテ準備ノ法ヲ進メツ、アル次第デアッテ、外米ニ付テハ輸入増加スル場合ニハ直ニ關稅ノ引上げ、其他ニ本法ノ許ス權限ニ依テ其目的ヲ達スルコトニ努力スルデアラウ、此言明ガアリマシタノ遺憾ナガラ小委員會ノ異ナル所ノ希望決議ハ止メルコトニナツタノデアリマス、斯様ナ次第デ米穀法案ノ可決ニナツタ徑路ヲ申上ゲマス、修正可決ニナツタ徑路ヲ申上ゲマス、其次ニ米穀需給調節特別會計法案、此法案ニ對シマシテハ小委員會ニ於キマシテ證券ニ依ル買入ハ官民共ニ不便デアラウト思フガ、大藏當局ハ之ヲ適當ナリト主張シテ居ル、而シテ現金ニ依リ買入ル、コトニ修正スレバ、豫算ノ提出ヲ要シ、且ツ會期切迫ノ爲メ到底間ニ合ハナイカラ此際ハ此點ニ付マシテハ主張スルコトヲ止メタケレドモ、若シ實行上證券ニ依ルハ不便ナリト認ムル場合ニハ、速ニ之ヲ改正セラレタイト云フ點ニ付マシテ縷々申サレタノデアアル、若シ此希望ガ容レラレナケレバ此案ニ對シテ又筆ヲ加ヘムトサレタノデアリマスガ、其際大藏大臣ハ、實際上不便デアルト云フコトガ起ツタナラバ、他日改正アルノヲ憚カラヌト云フコトヲ申サレ

タノデアリマス、其次ニ罹災救助基金法中改正法律案、之ニ對シマシテ小委員會ニ於キマシテハ否決ニナツテ居リマス、否決ノ理由ト致シマスルノハ、先程モ大體質問ノ中ニ申上ゲマシタ所ノ三百何十萬圓ヲ以テ政府ノ米價調節ニ手傳ハシムルノハ宜クナイ、元來ノ救助基金ノ目的ニモ反スルカラシテ是ハ否決シタ方ガ宜カラウト云フコトガ小委員會ニ於ケル所ノ否決ノ理由デアリマシタ、併ナガラ委員會ニ於キマシテハ、本案ハ小委員會ニハ否決ハセラレマシタルガ、ドウ考ヘテモ政府ノ原案ヲ可決スルノガ至當デアルト云フ議論ヲ爲サレタ方ガアツタノデアリマス、ソレニ對シマシテ救助基金ハ救助ノ目的ニ使用スベク、食糧政策ニ使用スベキモノデハナイ、尙ホ基金ノ現ニ利用スベキ額ト云フモノハ三百餘萬圓デアツテ、甚ダ少額ナルノミナラズ、將來多額ヲ利用シ得ルトシテモ中央政府ガ食糧政策ト獨立ニ行フカラ統一ヲ缺イテ監督權ニ依ラ之ヲ統一スルト云フコトノ甚ダ無理デハナイカ、斯ンナ無理ナ方法ヲ執ツテマデ實行スル必要ハナイ、中央政府ニ於キマシテ大仕掛ケノ調節事業ヲ實行スベキニ依テ、故ニ此法案ニ付テハ改正スル必要ハナカラウト云フコトデアツタ、ソレニ對シマシテハ贊否各、二名ツ、説ヲ述ベラレマシタ、併ナガラ之ヲ委員會ノ議ニ移シテ見マシタ所、多數ニ依テ否決スベキモノトナツタノデアリマス、斯様ナ次第デアリマシテ、委員會ハ最モ慎重審議此三案ノ審議ヲ遂行イタシマシタ次第デアリマス、要スルニ米穀法案ハ修正可決、ソレカラ希望決議ガ附テ居ル、米穀需給調節特別會計法案ハ原案ガ可決サレ、罹災救助基金法中改正法律案ハ否決ニナツタノデ、斯様ナ次第デアリマシテ、甚ダ長イ間此演壇デ時間ヲ塞ゲマシタ段ハ謝スル所デアリマスガ、此點マデ申上ゲナイト或ハ徹底シナイカト存ジマシテ長ク申上ゲマシタ次第デアリマス、誠ニ先程モ申上ゲマシタ通り本案ハ重大ナル法案デアリマシテ、私ノ記憶ニ存シテ居ル點ニ付テハ多ク申上ゲタイノガゴザイマスケレドモ時間モゴザイマセズ、概略ノ點ヲ申上ゲマシタ次第デアリマス、若シ御質問等デモゴザイマシレバ、記憶イタシテ居ル點ニ付テハ申上ゲマセウシ、又他ノ委員諸君モ御説明ヲ願ヒタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、是デ報告ヲ終リマス

○議長(公爵徳川家達君) 特別委員長ノ御報告ハ三案一括セラレマシタガ、唯今問題ニ供シマスノハ日程第八、米穀法案ノミト御承知ヲ請ヒマス、本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、本案ノ初ヨリ、第三條ト附則トヲ除キマシテ問題ニ供シマス、原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ第三條及ビ附則ヲ問題ニ供シマス、委員會ノ修正ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通リデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ニ問題ニ供シマスルノハ日程第九ノ法案、本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○大山綱昌君 賛成
○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ日程第十ノ法案、本案ノ第二讀會ヲ開クニ同意ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵徳川家達君) 少數ト認メマス、本案ハ否決セラレマシタ

起立者 少數

○議長(公爵徳川家達君) 少數ト認メマス、本案ハ否決セラレマシタ

○侯爵佐佐木行忠君 此際日程ヲ變更セラレテ日本勸業銀行及農工銀行ノ合併ニ關スル法律案、日本勸業銀行法中改正法律案、農工銀行法中改正法律案、農工銀行補助法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵西大路吉光君 賛成

○子爵八條隆正君 賛成
○議長(公爵徳川家達君) 佐佐木侯爵ノ日程變更ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日本勸業銀行及農工銀行ノ合併ニ關スル法律案、日本勸業銀行法中改正法律案、農工銀行法中改正法律案、農工銀行補助法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、佐佐木侯爵

日本勸業銀行及農工銀行ノ合併ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十五日

右特別委員長

侯爵佐佐木 行忠

貴族院議長公爵徳川家達殿

日本勸業銀行法中改正法律案

右別冊ノ通修正セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十五日

右特別委員長

侯爵佐佐木 行忠

貴族院議長公爵徳川家達殿

第五條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ニ規定スルモノノ外農工銀行ノ存在セサル府縣毎ニ地方參與二人以内ヲ置ク

第六條中「分掌ス」ヲ「分掌シ又ハ之ニ參與ス」ニ改メ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

地方參與ハ定款ノ定ムル所ニ依リ當該府縣内ニ於ケル日本勸業銀行ノ業務ニ參與ス

關シ總裁ノ諮問ニ應ス

〔特別委員ノ修正ニ係ル部分ノミヲ印刷ス〕
小字ハ修正文、ハ同削除ノ符號ナリ

顧問二人以内

第七條中「百株」ヲ「四百株」ニ、「五十株」ヲ「二百株」ニ、「三十株」ヲ「百二十株」ニ改メ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

地方參與ハ當該府縣内ニ住所ヲ有シ百株以上ヲ所有スル株主中ヨリ政府之ヲ命シ其ノ任期ヲ三箇年トス但シ其ノ任期滿限ノ後再任ヲ命スルコトヲ得

農工銀行法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十五日

右特別委員長

侯爵佐木行忠

貴族院議長公爵德川家達殿

農工銀行補助法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十五日

右特別委員長

侯爵佐木行忠

貴族院議長公爵德川家達殿

〔侯爵佐木行忠君演壇ニ登ル〕

○侯爵佐木行忠君 唯今上程セラレマシタ日本勸業銀行及農工銀行合併ニ關スル法律案外三件ノ委員會ノ經過及ビ結果ヲ御報告イタシマス、本委員會ハ三回之ヲ開キマシテ、其中質問應答ハ多クアリマシタガ、委員長ノ主ナルモノト認ムルモノヲ少シ申上ゲタイト思フ、ソレハ此ノ會期切迫ノ折ニ此様ナ法案ヲ出サレルノハ、今日出サナケレバ……今日此法律ガ出來ナケレバ困ルノデアアルカト云フ質問ガアリマシタガ、是ハ今日年來希望デアッテ、一日モ速ニ出來ナケレバ困ル、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、ソレカラ此合併ノ法案ハ任意ニ農工銀行ト勸業銀行ノ合併ヲ認メル法案デアアルガ爲ニ、他ニ合併ヲ希望シナイ農工銀行等ニハ此法案ニ依テ影響ヲ與ヘナイノデアアルカ、斯ウ云フ質問ニ答ヘラレルニハ、ソレハ何等影響ヲ與ヘナイ、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、ソレカラ又勸業銀行ガ農工銀行ヲ壓迫スルト云フヤウナコトニナリハ

シナイカ、是ハ壓迫シナイヤウニ十分取締ルカト云フ質問ニハ、是ハ監督官廳トシテ十分ニ取締ル、斯ウ云フ話デアリマシタ、ソレデ此ノ農工銀行ト勸業銀行トハ農業資金ヲ取扱フ銀行デアアルガ故ニ、大藏大臣ノ外ニ農商務大臣ノ監督ヲ受ケハシナイカ、斯ウ云フ質問ガアリマシタ、是ハ當局ニ於テハ要ラナイ、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、其他數多ノ質問ガアリマシタガ、是ハ略シマシテ本日午前ニ討論ニ這入ッタノデアリマス、討論ニ這入りマシテ一員ヨリ修正意見ガ提出サレタノデアリマス、ソレハ此ノ日本勸業銀行法中改正法律案ニ關スル修正意見デアリマシテ、此中「參與」トアルノヲ「顧問」ト云フ風ニ改メテ貫ヒタイ、ソレカラ「二人以上」トアルノヲ「二人以内」ニ改メテ欲シイ、ソレカラ地方參與ト云フモノガ改メラレテ顧問トナッタニ付テハ、日本勸業銀行ノ業務ニ對シテ總裁ノ諮問ニ應ジスウ云フ風ニ改メテクレ、其ノ理由トシテハ參與ト云フモノデハドウモ業務ニ干與スルヤウニ思ハレテイカス、而シテ其ノ業務ニ干與シテ責任ノナイ參與ト云フヤウナモノハ、是ハイケナイ、斯ウ云フノデアリマス、依テ此參與ハ又大藏大臣ノ答辯中ニモ是ハ決シテ業務ニ干與スルモノデハナイ、一種ノ顧問ノ性質デアアルト云フヤウナ答辯ガアッタノデアリマスガ故ニ、參與ノ名前ヲ改メテ顧問ニスル、而シテ此地方ノ此顧問ヲ置クノハ是ハ勸業銀行ガ支店ヲ今度合併シテ設ケルニ付テハ、地方ノ經驗アル聲望ノアル者ヲ選ンデ此顧問ニスルト云フコトニ勸業銀行トシテ是非必要デアアルカラデアアルガ故ニ、參與ヲ改メテ顧問トシ、勸業銀行ノ業務ニ關シテ總裁ノ諮問ニ應ジ、斯ウ云フ風ニシテ貫ヒタイト云フ意見デアリマス、之ニハ賛成ガアリマシテ、且ツ此合併ト云フコトハ年來ノ問題デモアッタシ、又今日ニ於テ必要デアラウ、故ニ是ハ賛成デアアルト云フ意見ガ多數アリマシタ、採決イタシマシタガ、唯今ノ申上ゲタ修正意見ヲ容レテ日本勸業銀行法中改正法律案ヲ可決イタシマシタ、其他三案トモ總テ全會一致ヲ以テ可決イタシマシタ、右様御報告申上ゲマス

〔矢口長右衛門君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵德川家達君) 矢口君ハドウ云フコトデスカ

○矢口長右衛門君 委員長ノ意見ニ反對ノ意見ヲ……

○議長(公爵德川家達君) ドノ法案ニ付テデスカ

○矢口長右衛門君 勸業銀行ノ合併ノ問題ニ付テ……

○議長(公爵德川家達君) 此際問題ニ供シマスノハ日本勸業銀行及農工銀行

合併ニ關スル法律案ト御承知ヲ請ヒマス、矢口長右衛門君

〔矢口長右衛門君演壇ニ登ル〕

○矢口長右衛門君 私ハ唯今提出サレマシタ勸業銀行及ビ農工銀行合併ノ委員長ノ報告ニ對シテ反對意見ヲ述ベル者デアリマス、過日本案ノ上程サレマシタ際ニ私ハ提出者ニ向ヒマシテ質問ヲ致シマシタ、其理由ハ第一ハ本案タルヤ合併ヲ強制スルモノデハナキモ、自ラ實體ニ於テハ強制スルモノニ非ズヤト云フ質問ヲ致シマシタ、第二ニハ農工銀行ノ本體性質ヲ滅却スルモノデハナイカト云フ一ツノ質問ヲ致シマシタ、第三ニハ參與ヲ政府ガ任命スルノ非ナルコトヲ如何ト云フ理由ヲ以テ、此三要點ニ付マシテ質問ヲ致シマシタガ、其際何レモ要領ヲ得マセズデゴザイマシタ、私ガ反對スル理由ハソレヲ質問理由ト致サズシテ之ヲ吾輩ノ意見ナリト致シマシテ本計畫ハ之ヲ反對ヲ致シマスノデアリマス、言フ迄モナク此法案タルヤ、任意的合同デハアリマスケレドモ、唯銀行ナル、其一部分ナリ或ハ其ノ半數ナリヲ合併スルト云フコトデアリマスレバ、自ラ他ノ銀行モ自然ト内外ノ種々ノ、言ハズ語ラズノ間ニ壓迫ノアルト云フコトハ、是ハ言ハズシテモ知レテ居ル事實デ、斯ウ云フコトハ必ズ物ノ性質トシテ有リ勝チノコトデアリマスルガ故ニ、是ハ第一ニ合併ヲバ強制スルモノデナクモ實體ニ於テハ強制スルモノナリト云フノハ私ハ確信ヲ有ツテ居ルノデゴザイマス、第二ニハ農工銀行ノ本性ト云フモノヲ滅却スルモノナリ、是ハ勸業ト農工トヲ合併スル以上ハ共ニ兩方ノ性質ヲバ共存シテ置カケレバナラス、然ニ此法案ニ於キマスルト云フト、マルデ地方ノ最モ必要ナル小口貸付ト云フヤウノコトニ付テ是等ヲバ自ラ減少シテシマフヤウノ傾向ニナルカラ、農工銀行本來ノ性質ヲ自然滅却スル法律デアリマスカラ 是ハ本員ハドウシテモ反對ヲ唱ヘルノデアリマス、第三ニハ唯今修正ト云フコトニ付テ意見ガゴザイマシタヤウデアリマスガ、既ニアノ案デスラモ參與ヲ置クト云フコトニ付テスラモガ本員ハ不同意デアル、然ニ尙ホ之ヲ顧問トナスニ至リマシテハ……唯今議長カラ御注意ガゴザイマシタカラ、唯今ノ第三問ニ付マシテハ述ベマセスケレドモ、私ハ此二箇條ノ理由ヲ以テ反對ヲイタシマスガ、私ハ甚ダ茲ニ好マヌコトガアリマス、ト云フノハ斯ウ云フ緊要ナル問題ヲ突如トシテ何ヲ變更シテシマッタカ修正ノ文句スラモガ議員ノ前ニ配付シナイデ、之ヲ何スルト云フコトハ餘リト云ヘバ咄嗟ト云フカ、實ニ甚ダ私ハ其當ヲ得ナイと思フ、斯ウ云フ重要ナル問題ヲ斯ク短期

ニ於テ、サウシテ斯ノ如ク實ニドウモ少シノ時日モ置カズ、チヨットノ暇モ留守ガ出來ヌデ、サウ云フ間ニ而モ之ヲ出スト云フノハ本員ハ甚ダ其意ヲ得ナイノデアリマス

〔同感ト呼フ者アリ〕

前條ノ理由ヲ以テマシテ本員ハ此案ニ反對スルモノデゴザイマス、時間ガゴザイマセヌデ十分ニ意ヲ徹スルコトガ出來マセスケレドモ前條ノ理由ヲ以テ本員ハ此合併案ニハ反對ナルモノデアルト云フコトヲ表示イタシテ置キマス

○議長(公爵徳川家達君) 他ニ御發言モナイト認メマスカラ、本案ニ付テ採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半數ト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異存ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ日本勸業銀行法中改正法律案ヲ議題ト致シマス、矢口君ニ伺ヒマスガ唯今御述ベニナル御様子デゴザイマシタガ、議題トナツテ居リマセヌ法案ノコトヲ御申述ベニナルヤウデゴザイマスカラ御注意イタシマシタガ、此ノ日本勸業銀行法中改正法律案ニ付テモ反對ノ御意見ヲ御述ベニナリマスカ

○矢口長右衛門君 モウ一言述ベマス

○議長(公爵徳川家達君) 御述ベニナリマスカ

○矢口長右衛門君 ハイ

○議長(公爵徳川家達君) ソコデ宜シウゴザイマセウ

○矢口長右衛門君 唯今問題ニナリマシタモノニ付テ、本員ハ少シノ間缺席致シタ爲ニ、遂ニ此ノ事態ノ聯絡ヲ知リマセヌガ爲ニ、兩案一括シタモノト心得マシテ、先刻議長ノ御注意ヲ受ケマシタ、是ハ茲ニ居リマセヌデ、チヨット席ヲ立ッテ間ヲ置イタコトハ謝シテ置キマス、而シテ此案タルヤ所謂農工銀行合併問題ニ聯關シテ居ル問題デゴザイマス、ソレデアリマスカラ、自然ノ結果ト致シマシテ、農工銀行ニ反對イタセバ勢ヒ是ニモ反對スル順序ニナリマス、先刻ノ委員長ノ御報告ニ依リマス、參與ト云フコトヲ顧問ト直スト云フコトデアリマスガ、是ハ一層其權限ヲ甚ダ厚クシタモノデゴザイマス、既ニ參與ト云フモノデストラモガ如何カト考ヘテ居リマシタガ、尙更一層是ハ地方ノ農工銀行ニ參與スル者ヲシテ權力ヲ有セシメル修正ニハ本員ハ甚ダ不同意ヲ感ジテ居リマス、一體修正シタノハ……

○議長(公爵徳川家達君) 矢口君ニ申上ゲマスガ、唯今ノハ委員會ノ修正ニ對スル反對論ト認メマス、サウ云フコトデアレバ第二讀會ニ移ッテカラ願ヒタイ、或ハ本案ヲ第二讀會ニ移スベカラズト云フ御説デアレバ宜シウゴザイマス

○矢口長右衛門君 ソレデハ止メマセウ、チヨット缺席ヲシタ爲ニ甚ダ間ガ分リマセヌ、ソレデスウ云フ何ガ出來マセヌ、ココニ居リマシタノデアリマセヌカラ……止メマス

○議長(公爵徳川家達君) 然ラバモウ一應伺ヒタイノデゴザイマスガ、本案ノ第二讀會ヲ開クベカラズト云フ御説ト認メテ宜シウゴザイマスカ

○矢口長右衛門君 宜シウゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 御發言ヲ御止メ申シタ譯デモナイノデゴザイマスカラ、十分ニ御論ジニナツタラ如何デゴザイマス

○矢口長右衛門君 モウ宜シウゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 又御始メニナリマスカ

○矢口長右衛門君 御許シ下サレバヤリマス

○議長(公爵徳川家達君) 十分ニ御論ジニナツタラ宜カラウト議長ハ申上ゲマシタ、十分ニ御論ジニナツタラ宜シカラウト申上ゲマシタガ、モウ宜シイカラ止メマスト云フ御言葉デゴザイマシタガ、又御始メニナリマスカ

○矢口長右衛門君 宜シイト云フコトデアレバ少シ結論ノ所ヲ……

○議長(公爵徳川家達君) 全體ニ付テ本案ノ第二讀會ヲ開クベカラズト云フコトデアレバ宜シイノデアリマス

○矢口長右衛門君 サウデゴザイマス、其通り申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 今矢口君ニ發言ヲ許シテゴザイマスカラ、暫ク御待チヲ願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 少時間内ニ……ト呼フ

○議長(公爵徳川家達君) 藤田君ハ何デスカ、藤田君ニマダ發言ヲ許シテゴザイマセヌ、特別委員會ニ於テ修正セラレマシタ箇條ハ、第二讀會ニ移リマシテ、書記官ヲシテ念ノ爲朗讀イタサセヤウト思ッテ居リマス

○藤田四郎君 先刻申上ゲマシタ通り一讀會デハ修正ノ廉ハゴザイマセヌ譯デアリマス、質問ガ出ル譯デアリマスケレドモ、自然ソレニ及ビマス譯デゴザイマスカラ、暫ク修正ノ廉ハ少クデゴザイマスカラ、何レ事務局デ印刷中デアリマスカラ、暫ク此案ノ會議ヲ御延ベ下サイマシテ、修正ノ廉ノ印刷ガ出來次第議事ニ付セラレムコトヲ願ヒタイ、私共委員ハ能ク存ジテ居リマスガ、御存ジノナイ方モアリマスカラ……

○議長(公爵徳川家達君) 修正セラレタ箇條ハ第二讀會ニ移リマシテ書記官ヲシテ朗讀イタサス積リデアリマスガ、今朝讀イタサ方宜ケレバ、印刷ノ出來マスヲ待タンデモ宜シイノデアリマス

○藤田四郎君 別ニ争フ譯デゴザイマセスケレドモガ、僅ノコトデアリマ

スシ、印刷モ直キニ出來ルデアラウト思ヒマス、兎モ角譯ハ讀ンデモ分リマセウガ、却ッテ進行ニ害ヲ及ボシハセヌカト思フノデアリマス、ノミナラズ是マデニ於キマシテモ非常ノ場合ノ外ニハ印刷ヲシタモノヲ御配布ニナリマシタ後デアリマスガ……

○議長(公爵徳川家達君) 藤田君ノ動議ニハ賛成モナイヤウデゴザイマスカラ、成立ッテ居リマセヌ、本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイモノト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、此際ニ特別委員會ニ於テ修正セラレマシタ箇條ヲ書記官ヲシテ朗讀致サセマス

〔成瀬書記官朗讀〕

日本勸業銀行法中改正法律案中左ノ通り修正ス

第四行中「參與二人以上ヲ置ク」ヲ「顧問二人以内ヲ置ク」ト得ニ改ム

第六行中「參與」ヲ「顧問」ニ、「參與ス」ヲ「關シ總裁ノ諮問ニ應ス」ニ改ム

第九行中「參與」ヲ「顧問」ニ改ム

〔矢口長右衛門君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 矢口君ハドウ云フコトデスカ、特別委員會ノ修正……今議題ト致シテ居ル所ヲ申上ゲヤウト思ヒマス、ソレガ濟ミマシタラ願ヒマス、唯今問題ニ致シマスノハ特別委員會ニ於キマシテ修正セラレナイ部分ヲ先ヅ以テ問題ト致シマス、修正ナキ分原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、是ヨリ特別委員會ニ於ケル修正ノ箇條ヲ問題ニ供シマス、矢口君

○矢口長右衛門君 唯今ノ問題ニナツテ居リマス御修正ノコトニ付マシテ本員ハ反對ノ意見ヲ有ッテ居リマス、既ニ參與ト云フノデスラモ權限ヲ無ニスル

モノガ、此修正ニ依リマシテ一層此權限ヲ行使スルコトデアリマスカラ、本員ハ是ニ付マシテハ先刻モ申上ゲマシタ通り尙更一層其感ヲ厚ウスルノデアリマス、大抵ノ修正意見ハ幾ラカ反對論ト云フモノヲナダメル、調和スルノニ、大概修正スルモノデアルガ、是ハヨリ一層原案ヲ不調和ニシタヤウデアリマス、本員ハ是ヨリ反對ノ意見ヲ出シマスニ付テ一言申上ゲネバナラヌコトハ、此法案ニ付マシテハ私ハ先刻申上ゲマシタ通り甚ダ諸君ニ御迷惑ヲ御掛ケ申シマシタガ、實際斯ウ云フ案ハ我々ニ御配付下サラズ、僅ノ間ニ變テ修正ヲ出サレテ、十分ニ討究ヲ盡シマセヌ、是ハ私ノミデアリマセヌト思ヒマス、咄嗟ノ間ニ出サレタコトデアリマスカラ……諸君ニ對シテ御迷惑ト感ゼラレルカモ知レマセヌガ、其邊ハ茲ニ改メテ謝シテ置キマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開クコトニ御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ニ諸君ニ於テ御異議ガナケレバ農工銀行法中改正法律案竝ニ農工銀行補助法中改正法律案ノ兩案ヲ一括シテ問題トイタシマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 兩案ハ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、兩案ノ全部ヲ問題ニ供シ

マス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ兩案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御

異存ゴザイマセヌカ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 報告ヲ致サセマス

カ
〔「成瀬書記官朗讀」

〔「成瀬書記官朗讀」

本日衆議院ヨリ本院ノ回付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ修正ニ同意シ奏

上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

特許法改正法律案

地方鐵道補助法中改正法律案

○議長(公爵徳川家達君) 諸君ニ御諮リヲ致シマスガ、先刻特許法改正法律

案ヲ衆議院ニ回付イタシマシタ結果、衆議院ノ同意ヲ得ルヤ否ヤノ報告ノ通

知ニ接スルマデ、日程第四、第五、第六、第七ノ法案ノ議事ヲ延バスト云フコト

ヲ御諮リヲ致シマシテ諸君ノ御同意ヲ得テ居リマスガ、唯今書記官ヲシテ報

告ヲ致サセマシタ通りノ通知ヲ衆議院ヨリ受領イタシマシタカラ、此際第四、

第五、第六、第七ノ法案ノ議事ヲ開キタイト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 諸君ニ於テ御異議ガナケレバ此四法案ヲ一括シテ

問題ニ致シマス

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 四案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、四案全部ヲ問題ニ供シマ

ス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵榑曾隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ四案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御

異存ゴザイマセヌカ

カ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十九、産業組合法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、石塚英藏君

産業組合法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

石塚 英藏

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔石塚英藏君演壇ニ登ル〕

○石塚英藏君 産業組合法中改正法律案特別委員會ノ御報告ヲ致シマス、本案ノ要旨ハ一言ニシテ之ヲ申シマスレバ、組合ガ今日營ンデ居リマス所ノ業務ノ範圍ヲ擴張スルト云フコトデ、又其業務ヲ行フニ付テノ方法手續等ヲ成ベク簡單ニスル、而シテ其事業ノ進捗ヲ圖ルト云フコトニ歸著スルヤウニ考ヘマス、少シク項目ニ付テ御説明ヲ致シマス、第一ノ改正ノ要點ハ事業ノ範圍ノ擴張ノ中デ購買組合ノ仕事ヲ擴張スルコトニナリマス、購買組合ハ御承知ノ如クニ他人ノ生産シタ品物ヲ購入シテ、之ヲ組合員ニ分配スルト云フコトニ今日ナッテ居ルノデアリマスガ、本案ハ之ヲ改メテ組合自ラガ生産シタ品物ヲモ分配スルコトガ出來ルヤウニシヤウト云フノト、ソレカラ今日ハ品物ノ範圍ガ組合員ノ産業、又ハ生計用ノ品物ト限ッテ

〔副議長侯爵黒田長成君議長席ニ著ク〕

アリマスノヲ尙ホ擴張シテ産業又ハ經濟ニ必要ナル品物マデ及ボサウト云フノガ、購買組合ニ付テノ業務ノ擴張デアリマス、其次ニ利用組合ノ利用ノ擴張デアリマスガ、今日利用組合ノ組合員ニ利用セシムル所ノ設備ト云フモノハ、單ニ産業ノミニ止ッテ居ルノデアリマスガ、本案ハ之ヲ改メテ經濟ニ必要ナル設備ニマデモ利用セシメヤウト云フコトニナルノデアリマシテ、例ヘバ組合ガ住宅ヲ供給スルトカ、電燈ヲ供給スルト云フヤウナコトノ爲ニナルノデアリマス、次ニ改正ノ要點ハ、産業組合ノ聯合會ノ構成ノ範圍擴張ト云フコトデアリマス、現行法ニ依リマス、信用組合ノ聯合會ヲ除クノ外ハ凡テ同種類ノ組合、又ハ聯合會ヲ以テ構成スルト云フヤウニナッテ居リマスガ、本案ハ之ヲ改メテ購買組合ト販賣組合ノ聯合會ハ、是ハ同種類ノ組合若クハ聯合會ヲ以テ構成スルコトニシタノデアリマスガ、信用組合、利用組合ノ方ハ、種

類ノ如何ニ拘ラズ、廣ク産業組合又ハ其聯合會ヲ以テ構成スルコトガ出來ルヤウニシヤウ、斯ウ云フ趣意デアリマス、但シ信用組合ノ聯合會ノ聯合會ト云フモノハ認メテ居リマセス、是ハ既ニ現行法モ同ジモノデアリマシテ、此點ニ於テハ何等ノ變更ヲ加ヘテナイノデアリマス、次ニ組合ノ管理上ノ不便、不利ヲ除クト云フコトデアリマス、是ハ幹事ノ權限ヲ擴張スルトカ、或ハ理事ガ缺ケタ場合ハ地方長官ニ於テ別ノ理事ヲ選任スルト云フヤウナ規定ヲ設ケルノデアリマス、其次ノ要點ハ組合ノ登記手續ヲ簡捷ニスルトカ、其他法文ノ不備ヲ補足スルト云フヤウナコトニ止ッテ居ルノデアリマス、ソレデ特別委員會ハ前後二回開キマシテ、關係各省ノ政府委員ニモ臨席ヲ求メマシテ問答イタシマシタ、其末ニ全會一致ヲ以テ是ハ可決スベキモノト云フコトニ委員會デ決定イタシマシタノデアリマス、一言茲ニ附加ヘテ申上ゲテ置キタイノハ、此ノ産業組合中デ利用組合ニ於テハ住宅ノ供給ト云フコトヲ營ムノデアリマス、是ハ今日モ既ニ營ンデ居ルノデアリマス、將來モ亦營マウト云フ譯デアリマスガ、是ト別ノ委員會ニ付託ニナッテ居リマス所ノ住宅組合法案トノ關係デアリマスガ、是ハ矢張兩方ニ於テ住宅ノ經營ヲスルト云フコトニナリマスガ、是ハ段々關係當局ノ説明モ聞キマシタガ、要スルニ何レニ於テ經營スルニ致シマシテモ一長一短ハアルヤウニ思ヒマスガ、主トシテ此問題ハ住宅組合法案側ノ問題デアリマスカラ、本案ハ此儘御報告ニ及ビマス譯デアリマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 別ニ御發言モナイト認メマスカラ、本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採リマス、本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○大山綱昌君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵榊原隆督君 賛成

○副議長(侯爵黒田長成君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス、本案全部ヲ問題ニ供シ

マス、全部原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○大山綱昌君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵榑笥隆督君 賛成

○副議長(侯爵黒田長成君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ

御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 日程第二十、明治四十一年法律第三十五號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

明治四十一年法律第三十五號中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

藤田 四郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔藤田四郎君演壇ニ登ル〕

○藤田四郎君 本案ハ樺太ニ於キマスル恩給ノ改正デゴザイマス、樺太ニハ是マデ國庫支辨ノ私立ノ

〔議長公爵徳川家達君議長席ニ復ス〕

小學校ダケデゴザイマシタ所ガ、昨年八月ニ至リマシテ樺太ニ公立小學校ガ出來マシテ、此ノ公立小學校ガ出來マシタ以上ハ是モ等シク恩給ノ制度ニ浴セナケレバナリマセヌノデ、此法律ノ改正案ガ出マシタ譯デアリマス、詰リ要點ハ公立小學校ノ職員教員ニ對シマシテモ退隱料ヲ與ヘマス法案ノ爲ニ、此改正ガ出來マシタノデアリマス、尙ホ今度出來マシタ公立小學校ノ教

員ハ、一體公立學校ハ元部落ノ私立小學校デゴザイマシタノヲ、公立ニ改メ

マシタノデゴザイマス、ソレガ爲ニ引續キ教員ヲシテ居リマスル者ハ、私立

ノ小學校ノ就職期間モ半分ノ間ダケハ恩給ノ中ニ通算スル、即チ私立學校デ

在職シテ居ッタ間ノ三年ナリ二年ナリノ、其年限ノ半分ダケハ矢張公立學校

デ從事シテ居ルモノト同ジヤウニ扱ッテ、退隱料ヲ通算スルコトニナリマス、ソレ等ノ規定ガ出來テ居リマス、又外ニ附則ニ於キマシテハ、種々移リ換リ

ノ規定モ出來テ居リマス、外ニハ別段異議ト云フモノモゴザイマセヌ、全ク

必要ノ改正ト認メマシテ、全會一致可決ニナリマシタ

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵榑笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○藤田四郎君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ……

○議長(公爵徳川家達君) 未ダ第二讀會ガ濟ミマセヌ、全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○子爵榑笥隆督君 賛成

○子爵細川立興君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御

異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二十一、小田原電氣鐵道株式會社所屬軌道經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

小田原電氣鐵道株式會社所屬軌道經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

子爵西大路 吉光

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵西大路吉光君演壇ニ登ル〕

○子爵西大路吉光君 小田原電氣鐵道株式會社所屬軌道經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案ノ特別委員會ノ經過竝ニ其結果ヲ御報告申上グマス、本案ノ特別委員會ハ三回開會イタシ、當局政府委員ノ出席ヲ求メ、本案ニ關スル詳細ナル御説明ヲ煩ハシ、質疑應答ヲ重ネ、慎重審議ノ上全會一致ヲ以テ可決致シタノデアリマス、本案ハ各位モ御承知アラセラル、如ク、此度鐵道省ニ於テ國府津小田原間ノ鐵道運輸ヲ開始イタシマシタニ付マシテ、從來營業イタシテ居リマスル小田原電氣鐵道株式會社ガ營業區轄線ヲ國府津小田原間ノ三哩ノ線ガ營業廢止致スコトニ相成ツタノデアリマス、茲ニ於テ政府當局ニ於テ精査ノ結果、軌道條例第五條及ビ地方鐵道法ノ第三十六條ニ基キマシテ其計算ヲ致シ、鐵道會社ニ補償ノ年價格、補償ノ見込價格ヨリ、殘存物件ノ價格ヲ控除イタシマシタル、約百萬圓ニ對シ補償ヲ致シマシタルガ爲ニ、五分利附ノ五十五箇年償還ノ證券ヲ出シタイト云フ點デアリマス、委員會ニ於キマシテハ、本案ハ適當ナリト認メマシテ何等ノ異議ナク全會一致ヲ以テ可決イタシタノデアリマス、何卒本議場ニ於キマシテハ、特別委員會ノ可決通り確定アラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス、原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七ハ同一委員ニ付託セラレマシタカラ、一括シテ問題トシ、委員長ノ報告ヲ煩ハシタイト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二十二、都市計畫地方委員會職員ノ恩給及遺族扶助料ニ關スル法律案、第二十三、市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案、第二十四、府縣立師範學校長俸給並公立學校職員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案、第二十五、明治二十九年法律第十三號中改正法

律案、第二十六、明治四十五年法律第十一號中改正法律案、第二十七、明治三十三年法律第七十七號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

都市計畫地方委員會職員ノ恩給及遺族扶助料ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

藤田 四郎

貴族院議長公爵德川家達殿

市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

藤田 四郎

貴族院議長公爵德川家達殿

府縣立師範學校長俸給並公立學校職員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

藤田 四郎

貴族院議長公爵德川家達殿

明治二十九年法律第十三號中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

藤田 四郎

貴族院議長公爵德川家達殿

明治四十五年法律第十一號中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

藤田 四郎

貴族院議長公爵德川家達殿

明治三十三年法律第七十七號中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十三日

右特別委員長

藤田 四郎

貴族院議長公爵德川家達殿

〔藤田四郎君演壇ニ登ル〕

○藤田四郎君 唯今議長ヨリ申サレマシタル諸案ハ、何レモ恩給ニ關スル法律案デゴザイマス、日程第二十二ノ都市計畫地方委員會職員ノ恩給及遺族扶助料法中改正法律案、是ヨリ申上ゲマス、是ハ大正九年一月ヨリ都市計畫地方委員會ノ官制ガ定メラレテゴザンシテアリマス、所ガ此ノ地方委員ノ分限ニ依リマシテ恩給ノ制度ガ設ケラレテ居リマセヌ、中央委員會ハ國庫支辨ニナツテ居リマシタガ、地方委員會ノ方ハ、官吏デハアリマスルガ、國費ノ都合ニ依リマシテ地方支辨ニナツテ居リマス、目下ノ所……之ガ爲ニ、恩給ノ制度ガ立タズニ居リマスルノヲ、今回此法律案ニ依リマシテ、地方委員ニ對シテモ同様ニ恩給ノ制度ヲ設ケラレタ譯デアリマス、別ニ少シモ變タコトハゴザイマセヌデ、其職ニ從事セラル、所ノ人ニ對シテハ大正九年一月一日ヨリ此恩給ノ法律ヲ適用スルト云フコトニ相成ツテ居リマス、是ハ無論必要ナリト致シマシテ、全會一致ヲ以テ可決ニ相成リマシタ、次ハ市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案デゴザイマス、此改正ノ主モナル點ハ三ツデゴザイマシテ、第一ハ現行法ノ四條中ノ三項ヲ削リマシテ、退隱料ヲ受ケマスル所ノ者ガ普通ノ官吏デゴザイマスレバ、前ニ退職ノ時ニ受ケマシタル退職金ト云フモノハ、別段他日恩給ニ浴シマスル時ニ於キマシテモ、此金ヲ返

ス必要ガゴザイマセスガ、又中等學校ノ教員ニ於テモ官吏同様ニナツテ居リマスガ、小學校教員ノハ之ニ反シマシテ、一度退職シマシテ受ケタ所ノモノ、他日再ビ職ニ就キマシテ退隱シマシテ受ケマスル場合ニハ、先ニ受ケタダケノ金ノ總額ノ十分ノ一ヲ毎年其恩給額カラ引クコトニ相成ツテ居リマス、然レニ是ハ他ノ振合トハ相異リマシテ、今日ノ時勢ニ於キマシテハ、是ハ官吏ノ如ク受ケナケレバナラヌト云フコトガ第一點ノ改正デアリマス、次ニ現行法ノ公務ニ就キマシテ受クル給料ト、退隱料トヲ合セマシタル金額ガ、退職當時ノ給料額ニ超過シマシタ時ハ其差額ハ退隱料支給ヲ止メルコトニナツテ居リマスガ、此公務ト云フ字ガ餘リニ廣キニ失シマスル爲ニ、市町村吏員等ニ及ブヤウニ相成リマスカラ、公務ト云フ此事柄ヲ稍、狹メル意味ヲ以テマシテ改正イタシマシテ、退隱料ノ支給ニ付テ在官在職年數ヲ通算スルコトヲ得ル官職ト云フ文字ニ改メマシテ、其範圍ヲ狹メマスル、又其次ニ從來教員ニ對シマシテハ退隱料ヲ附ケマスルニ別表ト云フモノガ、此法律ニゴザイマスガ此別表ハ月俸百三十圓ヲ限度トシテゴザイマスル、然レニ昨年來、段々此俸給令ノ改正等ニ依リマシテ、之ガ爲ニ餘計取ツテ居ル即チ百五十圓取ツテ居ル人ガ百三十圓取ツテ居ル人ヨリ恩給ガ少ナクナルト云フヤウナ場合ガアリマスルノデ、此階段ヲ廣メマシテ二百四十圓マデノ分ニ對シテソレノ階段ヲ設ケテ適當ナル退隱料ヲ與ヘル風ニ改メマスル趣意デゴザイマス、此他此移リ換リニ付マシテモ多少ノ改正ガゴザイマスガ、大體此三點ガ主ナル改正デアリマス、是モ全會一致ヲ以テ可決ニ相成リマシタ、次ニ日程第二十四、府縣立師範學校長俸給並公立學校職員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案、是ノ改正ノ要點ハ二ツゴザイマスルガ、其一ツハ先刻申上ゲマシタト同様、公務ト云フ字ヲ、退隱料ノ支給ニ付在官在職年數ヲ通算スルコトヲ得ル官職ト云フ字ニ改メマシタ、是ハ前ノ市町村立小學校教員ノ退隱料及遺族扶助料法案ノ、前法案ト同シヤウナ理由ニ依テ斯ウ云フコトニ改メマシタ、次ニ所管ガ是マデ文部省ノ監督ニ屬シテ居リマシタガ、之ヲ此度改メマシテ内閣ノ所管ニ屬スルコト、即チ恩給局ノ方ニ移シマシタコトガ一ツノ改正ノ要點デアリマス、其他改正ヲ實行スルニ付マシテノ準備期間ノ餘裕ヲ與ヘルト云フコトガ附則ニ定メラレテ居リマス、是モ矢張全會一致ヲ以テ可決相成リマシテゴザイマス、次ニ日程第二十五、明治二十九年法律第十三號中改正法律案、是ハ小學校教員カラシテ、教育文官ニ移リ、更ニ教育ニ關係ナキ

文官ニ轉任シタル場合、退隱料及遺族扶助料ノ支給ノ途ヲ開クノガ一箇條、ソレカラ小學校教員ガ待遇ノ文官ニ轉任シタル場合ニ於テモ、退隱料及遺族扶助料ヲ給スルノ途ヲ開キマシタ、ソレカラ又國庫ト云フ字ガ第四條ニゴザイマスルガ、是ハ矢張金ハ府縣ニナル場合モゴザイマスルカラ、之ヲ改メマシテ、同一ニシヤウト云フコトニ改メマシラゴザイマス、是ガ即チ此ノ法律改正ノ趣意デゴザイマス、是亦全會一致ヲ以テ可決相成リマシテゴザイマス、ソレカラ日程第二十六、明治四十五年法律第十一號中改正法律案、是ハ單ニ文部大臣ノ職務ヲ内閣總理大臣ニ移ス趣意ニ依リマシテ改正セラレマシタダケデゴザイマス、外ニ變リハゴザイマセス、是モ全會一致ヲ以テ可決相成リマシタ、次ハ日程第二十七、明治三十三年法律第七十七號中改正法律案、是ハ臺灣ニ於ケル教員ノ恩給ノ規定デゴザイマス、臺灣ニ在勤シテ居ル學校ノ職員ニ致シマシテ、地方費支辨ノモノニ付マシテハ、矢張此恩給ヲ與ヘルコトノ制度ヲ定メ、ソレカラシテ學校ノ職員ノ臺灣ニ於キマスル在職年數ハ、臺灣ニ在勤スル文官判任以上ノ者ニシテ國庫ヨリ補給ヲ受クル者ニ準ジマシテ之ヲ計算イタシテ、一箇月勤メレバ一箇月半ノ恩給年數ニ勘定スルコトノ規定ヲ設ケマシタ、此法案ニ限リマシテ是マデ其規定ガゴザイマセナンダノヲ、此際設ケルコトニ致シマシタ、是モ臺灣在官公吏ニ對スル權衡上已ムラ得ザルモノトシテ全會一致ヲ以テマシテ可決イタシマシタ、唯今議長ノ御宣告ニナリマシタ各案ハ大體右様ノ次第デアリマス、ドウゾ……

○議長(公爵徳川家達君) 唯今藤田特別委員長ガ報告セラレマシタ法律全部ヲ問題ニ供シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス、日程第二十二ヨリ二十七マデノ各法案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 各案第二讀會ヲ直ニ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通リテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二十八、簡易生命保険特別會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

簡易生命保険特別會計法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

伯爵林 博太郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 簡易生命保険特別會計法中改正法律案ノ特別委員會ノ經過ヲ御報道イタシマス、是ハ御手許ニモアリマス通り頗ル簡單ナ改正デゴザイマス、即チ第三條ノ二、本會計ニ對シ支拂上現金ニ餘裕アルトキハ之ヲ大藏省預金部ニ預入スルコトヲ得ルト云フコトデアリマス、從來簡易生命保険ニハ其年度ノ支出決算ガ出來タ後デナケレバ此金額ヲ融通スルコトガ出來ナカッタデアリマス、今回其残りハ毎月預金部ニ入レルコトニナリマシタ次第デアリマス、從テ預金ノ結果トシテ金利モ出テ來ルモノデアリマス、凡ソ十七萬圓ハアルト云フ豫想ニナツテ居リマス、此ノ簡易生命保険ガ漸次ニ發展イ

タシマシテ、六百萬圓位ハ社會事業ニモ使ヒ得ルヤウナ狀況ニ達シタ次第デアリマス、ナゼ今マデ之ヲ國庫ニ入レタツ切り置イテ、預金部ニ入レテ利息ヲ取ラナカッタト云フコトヲ付マシテハ、是ノ支拂デ以テ一バイニナルガラウ、サウ盛大ニナラヌデアラウト云フ豫想ノ下ニ初メハ致シタノデアルガ、今日ハ此盛況ニ達シタカラ預金部ニ入レテ金利ヲ得ルヤウニシテ益、事業ノ發展ヲ圖ラウ、斯ウ云フ改正案デアリマス、事理頗ル明白簡單デアリマスカラ、委員會ニ於キマシテハ餘リ時間ハ掛ラズ、極ク速ニ討議ノ結果、全會一致可決ニ相成リマシタ次第デアリマス、此段御報告ニ及ビマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○伯爵松平頼壽君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス、原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○伯爵松平頼壽君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通リテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通リテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メス

○議長(公爵德川家達君) 日程第二十九、樺太ノ地方制度ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

樺太ノ地方制度ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

公爵近衛 文麿

貴族院議長公爵德川家達殿

〔公爵近衛文麿君演壇ニ登ル〕

○公爵近衛文麿君 此ノ法律案ハ市町村制中改正法律案ト同一ノ委員ニ付託ニナリマシタモノデアリマス、極メテ簡單ナル案デアリマスルカラ、他ノ法律案トハ引離シマシテ先ニ可決イタシタ次第デアリマス、此段御報告申上ゲマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○大山綱昌君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、原案全部御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○大山綱昌君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

カ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第三十、刑法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

〔左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ玆ニ載録ス〕

刑法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

大正十年三月二十二日

衆議院議長 奥 繁三郎

貴族院議長公爵德川家達殿

刑法中左ノ通改正ス

第二百五十三條中「一年以上」ヲ削ル

〔政府委員鈴木喜三郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木喜三郎君) 唯今上程サレマシタル刑法中改正法律案ニ付マシテハ、政府ニ於テ同意ノ意見ヲ表示シタモノデゴザイマス、其譯ハ現行法律ニ依リマスレバ、總テ業務横領ハ重罪手續ヲ執ラナケレバナラヌト云フ譯デアリマシテ、誠ニ面倒ナコトニナツテ居リマスカラシテ、斯ノ如ク改正イタシマスレバ其不利益ナル點ヲ除去スルコトガ出來ル故ニ賛成ヲ致シタ次第デアリマス、右ノ次第デアリマスカラ、何卒御審議ノ上御協賛アラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 此ノ特別委員ハ先日選定イタシマシタ刑法中改正法律案ノ特別委員ニ付託イタシテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三十一、國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告

國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十四日

右特別委員副委員長

高橋 琢也

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔高橋琢也君演壇ニ登ル〕

○高橋琢也君 本日モ委員長ガ病氣デ缺席デゴザイマスカラ、私カラ委員會ノ結果ヲ御報告申上ゲマス、國有土地森林原野下戻ニ關スル法律ハ特別委員會ニ於キマシテ、重要ナ法律案ト存ジマシテ、十分ニ政府ノ所見ヲ叩イテ贊否ヲ決シヤウト存ジマシテ故ニ、特ニ農商務大臣ノ出席ヲ求メマシタ、トコロガ生憎農商務大臣ハ委員會ノ前夜ヨリ不快デ引込マレマシタ、代ッテ政府委員ガ出席セラレマシテ、又内務省ニモ土地ノ關係ガゴザイマスルノデ、此ノ政府委員モ特ニ出席ヲ求メマシタ、其他大藏省ノ政府委員モ出席セラレマシタ、先ヅ以テ政府ノ所見ヲ求メマシタ、詳細ニ政府委員ハ説明ヲセラレマシタガ、其結論ニ至リマシテ遂ニ本案ニハ贊成ラスルコトガ出來得ナイト否認セラレマシタノデゴザイマス、ソレヨリ各委員ト政府委員トノ間ニ十二分ニ質問應答ヲ交換セラレマシタ、是等ニ付マシテ逐一申上ゲタウゴザイマスガ、何分今日ハ時間モゴザイマセヌ、又本法案ト同一ノ法案ガ是マデ度々本院ニ提出サレマシタ、御承知ノ如ク第十六議會、第十八議會、第二十一議會、第二十六議會、第二十七議會、第三十一議會ト、六回モ出マシタノデアリマス、其内四回ハ審議ヲ經ルニ至リマセナシ、二回ハ否決セラレマシタノ歴史ガゴザイマス、ソレ故ニ議員諸君ハ此内容ハ能ク御承知デゴザイマセウト存ジマス、デ尙ホ以テ本日細カキ質問應答ノコトハ御報道ヲ致ス必要モナイト存ジマス、唯此中ニ付マシテ、一箇條御紹介ヲシテ置カナケレバナラヌコトガゴザイマス、委員ノ一人カラ度々斯様ナ法案ガ出ル以上ハ、マダ下戻シ殘リガアルノデアアルマイカ、此點ハ政府ニ於テモ御調べガ付テ居ラヌカト云フコトデアリマシタ、政府委員ハ少シ位ハ下戻シ漏レガアルカモ知レヌト云フ答辯デゴザイマシタ、ソレニ付マシテ若シ左様ナ所ガアリトスレバ、之ヲ下戻ス途ハナイ

ノデアラウカ、之ニ對シマシテ政府委員ハ地租改正以來數十年間、殊ニ地租改正乙三號ノ達デ縱シ立派ナ確證ガナクモ、其地方ニ自由進退シタト云フ保證ガアルナラバ、是ハ下戻スト云フマデノ寛大ノ處置ヲ以テ是マデ下戻シヲシテ居ル位デアアル、政府トシテハモウ盡シ得ラレルダケ盡シタノデアアル、所謂最善ヲ盡シタ故ニ、此以上ハ如何トモ致シ方ガナイ、尙ホ之ニ對シマシテ森林ノ經營上ノ話モゴザイマシタガ、是ハ長クナリマスルカラ申上ゲマセヌ、尙ホ之ニ向ッテハ委員カラハ先頃本案ヲ提出セラレマシタル場合ニ、農商務次官ハ軒ノ下カラ山林ニナッテ居ッテ困ル者モアルト云フコトヲ既ニ言ハレタ位デアアルガ、聞ク所ニ依ルト地方ニハ官林ノ地元ニ住ッテ薪ヲ採ルコトモ出來ナイデ苦シンデ居ル者モアル、斯ウ云フコトデアアル、是等ニ對シテハ何カ特別ノ處分ヲシテヤルコトハ出來得ナイカ、地方ノ人民ガ國有林ニ對シテ惡感ヲ抱イテ居ルト云フコトハ得策デハナカラウト思フシ、又殊ニ昨今人心ガ惡化シツ、アルヤウナ傾向ガ見エル、斯ウ云フ場合ニ於テ是等ノ面白クナイ感情ヲ持ッテ居ルト云フコトニナルト、國有林等ニ對スル上ニ於テモ得策デアアルマイト思フガ何カ途ハナカラウカ、之ヲ緩和スル方法ヲ政府ハ設ケラレヌモノカ、斯ウ云フ最後ノ御質問デゴザイマシタ、之ニ對シマシテ政府委員ハソレナラバーツゴザイマスル、國有林ノ委託規則ニ依リマシテ地元町村ニ國有林ノ委託ヲシテヤリマスレバ、之ヲ保護スルコト云フ義務ハゴザイマスルケレドモ、ソレハ火災ノ場合、其他盜伐、蟲害ト云フヤウナコトニ對シテ保護ヲスレバ宜シイノデアッテ、此點ハ縱令保護ト云フ上ニ於テ地方ノ爲ニモ此義務ガナクモ是ハシナケレバナラヌコトデアアル、之ガ爲ニ其ノ地元町村ハ國有林ノ据木、枝條、枯木、倒木、是等ヲ無代デ下付シテ貰フコトガ出來ル、又手入伐採ノ場合ノ樹木ヲ貰フコトガ出來ル、ソレカラ自家用ノ薪炭ヲ貰フコトガ出來ル、又森林ノ質ヲ害セザル以上ハ副産物モ無代デ讓與セラレルノデアアル、ソレノミナラズ前議會デ可決ニナリマシテ今公布セラレテ居リマスル公有林ノ造林法ニ依リマシテ、國費ヲ以テ造林ヲシテヤリマスレバ其半額若クハ幾分ト云フモノハ、木材ヲ無代デ地方ニ讓渡スルコト云フコトニナッテ居リマス、是等ノ點ハヨク地方ノ關係デ適用イタシマシタナラバ、大ニ人民ノ便利ニナルコトデアラウト云フコトデゴザイマシタ、此處デ質問ヲ終リマシテ、討論ニ入りマシタ、十分ニ丁寧ニ、深切ニ討論モ調査モ出來得マシタ、是等ニ満足セラレタモノデゴザイマスルカ、全會一致ヲ以テマシテ本案ハ否決ニ

ナリマシタノデゴザイマス、此段報告ヲ致シマス

〔山脇玄君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 山脇君ハドウ云フコトデスカ

○山脇玄君 誰カ之ニ反對ヲスル者ガアリマセヌナラバ……

○議長(公爵徳川家達君) 通告ガゴザイマスカラ、ソレガ濟ミマシテカラニ願ヒマス、板倉子爵

〔子爵板倉勝憲君演壇ニ登ル〕

○子爵板倉勝憲君 此問題ニ付マシテハ過日第一讀會ノ初メニ於テ私ガ一言政府委員ニ質問ヲ致シテ置キマシタ關係カラ、甚ダ時間モ遅レ、皆様ノ御疲レノ所ヲ御邪魔ヲ致スコトハ甚ダ恐縮デゴザイマスガ、唯一言申添ヘテ置キタイト思ヒマス、私矢張唯今委員長カラノ御報告ノアッタ、即チ委員會ノ決議ノ通り本案ハ本員ハ否決スベシト云フ論者ノ一人デゴザイマス、併シ此問題ハ地方ノ山林原野ノ間ニ介在スル町村ノ人民ノ爲ニ、其ノ日常生活ト最モ密接ナル關係ヲ有シテ非常ニ重大ナル問題デアリマスノデゴザイマスガ、悲シイカナ都會人士ノ爲ニハ甚ダ同情ヲ引キ難イ問題デアアルノデアアル、是ハ私ガ地方人士ノ爲ニ非常ニ悲シム所以デゴザイマス、既ニ此意味ニ於テ色々此問題ニ付テ地方人民ノ爲ニ御同情ノアッタコトハ諸君モ御承知ノ通りデアリ、私モ之ヲ伺ッテ大ニ喜ブ次第デ、唯今委員長ノ御報告ニ依リマス、特別委員會デモ其御質問ガ出テ十分此間ノ消息ハ御分リニナッタヤウニ聞キマシタコトハ私ノ甚ダ喜ブ次第デアアルノデゴザイマス、併シ之ヲ國家ノ民政上已ムヲ得ズ否決シナクればナラヌト云フコトデアレバ、私モ其御言葉ニ異議ヲ挿ム次第デハゴザイマセヌ、已ムヲ得ズ是ハ否決スベシト云フコトヲ玆デ申上ゲル次第デゴザイマス、併ナガラ地方人士ガ此ノ森林原野ノ間ニサウ云フコトヲ町村ノ事業トシテ居ル人民ガ日常生活ノ爲ニ必要デアル薪炭、下草デアルトカ其他林野ノ枯木ト云フヤウナモノヲ貰ハナケレバ自己ノ生活ノ存在ガ出來ナイノデアアル、斯ノ如キ必要、生活ノ必要ニ迫ラレテ居ルニモ拘ラズ、甚ダ非常識ナル地方ノ林務官ト云フ者ハ濫リニ之ニ壓迫ヲ加ヘ、濫リニ之ヲ處罰スルト云フヤウナ事實ガ澤山ニ行ハレテ居ルノデゴザイマスカラシテ、此際假令本案ハ否決ニナリマシテモ、又之ヲ緩和スル方法ヲ政府ニ於テ十分講ジナケレバ甚ダ國家ノ爲ニ、唯今モ特別委員長ノ御話ニアッタ通り、實ニ今日ノヤウナ動搖シテ居ル思想界ノ爲ニモ忌ハシキ現象ヲ生ジテ來ヤセヌカト云フ心

配モアルノデゴザイマス、是ヨリ長ク申上ゲルコトヲ止メニシテ、私ハ政府ニ對シテ假令本案ガ否決ニナリマシテモ、現行法規ノ範圍ノ許ス限リニ於テ、是カラ申述ベマスヤウナ手續ヲ成ベク早く、成ベク確實ニ御執リニナラムコトヲ希望スル次第デアリマス、第一ニハ水源ニ關係アル森林ニ對スル施設ハ現今甚ダ緩慢ニ失スル嫌アルヲ以テ苟モ水源ニ關係アル森林ハ總テ之ヲ保安林トシテ國又ハ縣ニ於テ適當ナル措置ヲ執ラレタキコト、第二ニハ國有林野ノ生草、是ハ飼料デアリマス、及ビ萱ノ拂下ヲナスニ當リ其產出量ノ見積ヲ正確ニシテ、且ツ其代金ヲ成ベク安く見積リテ戴キタイ、兎ニ角地方ノ林務官ト云フモノハ非常ニ見積リヲ過大ニシテ之ヲ町民ニ賣渡スト云フ弊害ガアルノデアリマス、ソコノ官署ハ收入ノミヲ專ラニ苦心シテ、地方民ノ迷惑ヲ顧ミナイト云フ弊害ガ非常ニ多イト考ヘルノデアリマス、第三ニハ國有林野ヲ開墾漫用シタルモノト雖森林經營上ニ關シ何等ノ妨ゲヲ爲サザルノミナラズ、開墾ノ如キハ大ニ獎勵助成スベキモノナルヲ以テ、漫用料ハ之ヲ免除シ其土地ノ代金ハ素地相當ノ價格ニ據ラシムルコト、是ハ所謂無斷開墾ノ如キモノデ、漫用シテ國有林野ヲ開墾シタ者ニ此土地ヲ拂下ゲル、ソレヲ開墾シタ者ガ開墾ガ成立ッタモノトシテ其價格ヲ評價シテ地方人民ニ賣渡スト云フ弊ガアルノデアリマスガ、是ハサウデナイ地方人民ノ力ニ依テ開墾サレタモノデアアルカラ、開墾以前ノ開墾シナカッタ状態ノ代價トシテ拂下ゲラ受ケタイ、斯ウ云フ趣旨デアリマス、第四ハ不要存置林野ノ特賣代金ヲ低減シテ且ツ町村ニ拂下ゲル場合ニ於テ其拂下ゲ金ハ十箇年位ノ年賦ニシテ戴キタイ、第五ハ地租改正以前人民ノ入山シタル慣行アル國有林又ハ土地ノ狀況上地元人民ト關係ノ深キ國有林野ハ委託林トナスコトヲ速ニ厲行セラレルコト、第六ニハ放牧ノ地域ヲ限リ放牧料ヲ徴シ且ツ周圍ニ土手ノ如キヲ築造セシムルガ如キハ牛馬ノ繁殖ヲ阻害シ併セテ多大ノ資力ヲ抛タシムルモノナレバ、放牧地ハ古來ノ慣習ニ復シ、區域ヲ限ラズ土手ヲ設ケズ、且ツ放牧料ヲ免除セラレタキコト、是モ放牧地ヲ許シマススト云フト、ヤレ土手ヲ築ク、ヤレ柵ヲ築クト云フヤウナコトニナツテ非常ニ不便デアアル、殆ド意味ノ分ラヌヤウナコトニナル、強要セラレルノデアリマシテ、斯ウ云フコトハ地方人士ノ爲ニ迷惑デアアル、第七トシテ林野ノ主副産物ヲ利用シテ生活シタル村落ヘハ國有林ノ立木並ニ副産物ヲ低價ニテ特賣セラレタキコトデアアル、第八ニハ國有林野ノアル町村ヘハ御料地ノ例ニ從ヒ國庫ヨリ相當ノ補給金ヲ交付セラレタキコト、第九、國

有林野内ニ於ケル開墾適地ハ開放シ且ツ速ニ開墾者ニ拂下セラレタキコト、別段説明ヲ要スル程ノコトデアリマセヌガ、私ハ斯ノ如キ希望ヲ政府ニ致シ、決シテ希望條件ト申ス譯デアリマセヌガ、唯斯ノ如キ希望ヲ政府ニ申上ゲテ、サウシテ本案ノ已ムヲ得ザル否決ニ賛成スルモノデアリマス、併ナガラ兎角此地方ノ林務官吏ノ非常識ナル行ヒガ甚ダシク地方ノ人民ノ感情ヲ害シ、今日デハ必要以上ニ殆ド感情ヲ以テ相争フヤウナ現象、事實ガ方々ニ起ツテ居ルト云フコトハ誠ニ前申上ゲタ通り苦シイコトデ、國家ノ爲ニ大ニ憂フベキコトデアアル、是ハ都會ニ住ンデ居ラレル方ニハ十分御了解ニナラレヌ程ノ争ヒガ絶エズ此地方ノ所謂山林原野ノ間ニ介在スル町村民ノ間ニハ起ツテ居ルノデアリマス、政府ハ私ガ今申上ゲタヤウナ希望ヲ成ベク迅速ニ、成ベク確實ニ御著手アラムコトヲ希望シテ本案ノ反對説ニ……否決ニ賛成スルノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 會議時間ノ延長ヲ宣告イタシマス、山脇君御發言ニナリマスカ

○山脇玄君 私ハソコへ出テ意見ヲ述ベルダケノ材料ヲ有テマセヌ、只今ノ板倉子爵ト全ク御同感デアリマスガ、私ハモウ一步板倉子爵ニ進ンデ御貫ヒシタイ、此問題ハ申スマデモアリマセヌ、理窟論デハナク感情ノ問題デアリマス、ソレト今一ツハ此期限ヲ延バシタト云フコトハ、政府ガサウ云フ習慣ヲ作ッタノデアリマス、ソレハ先日議題ニナリマシタ國事犯ニ家祿賞典祿ヲ給シナイト云フヤウナ風ニシマシレバ何モサウ度々出願ヲシテハ來ナイノデアリマス、政府ガダラトシテ居リマスカラ際限ガツカナクナツテ來ル、ソコデ一度ナラズ二度マデモ法律ヲ設ケテ期限ヲ定メテ見タ所デ、ナカク重要ナ證據ヲ探シ出ストカ、或ハ自費デ植林ヲシタト云フヤウナ證據ヲ得ルコトハ困難ナ話デアリマス、ノミナラズ大林區署ノ手ヲ經テ行クノデ其間ニ非常ナ手數ヲ煩ハシテ空シク期限ガ經過スルト云フヤウナコトガアリマス、唯今聞キマストモウ處分濟ニナツタモノガ多數デ殘リハ僅カシカナイト云フ當局ノ御見込デアリマスカラ、尙更ドウカモウ一度期限ヲ與ヘテ、處分殘リノナイト云フヤウニシテ結局ヲ付ケタ方が、感情上非常ニ宜カラウト思フノデアリマス、詰リ政府ガ地租改正後度々處分ヲシテ、ダラト今日マデ引張ツテ來タノデアルカラ、詰リ政府ガ人民ニサウ云フ習慣ヲ付ケタト言ツテモ宜イ、ノミナラズ衆議院ハ只今委員長ノ報告ノ通り六回マデモ人民ヲ代表シテ

出シテ居ルト云フヤウナ有様デアリマスカラ、之ヲ今打切りニスルト云フヨリモ、モウ一度一年間期限ヲ延バシテ處分漏レノナイト云フ所デヤッタ方が餘程賢イヤリ方ト存ジマス、詰リ是ハ感情ノ問題デアリマスカラドウカ諸君モウ一年間ホドデ宜イカラ御延ベニナツテヤッタラバドレダケ全國ノ人民ガ喜ブカモ知レヌト思ヒマス、モウ一年……

○子爵西大路吉光君 私ハ唯今仰ツシヤッタコトニ付マシテ伺ツテ見タイと思ヒマス、山脇サンハ一年延期ヲ致シタナラバ此申請ガ止マルト云フ御考デアリマスカ

○山脇玄君 ソレハ委員長モ仰ツシヤッタヤウニ、殘リハ僅ト云フコトデアリマスノデ、一年御延バシニナレバ是マデ隨分所有ノ證據或ハ植林ノ證據ト云フモノハ探シ盡シテアリマスカラ、殘ッタ所デモウ大シタコトハナイノデアリマス、ソレデモウ一年御延バシニナツタナラバ殆ド處分濟ニナラウト確信シテ居リマス

○子爵西大路吉光君 モウ一度山脇サンノ御答ニ對シテ申上ゲタイと思ヒマス、山脇サンノ仰ツシヤッタヤウニ一年延バセバ行止マルト云フ御考デアリマスガ、恐クハ山脇サンハ本件提出ノ趣旨ヲ御存ジナイデアラウト存ジマス、是ハ是マデ下戻シノ手續ガ遅レ又下戻申請ノ時期ガ徹底シテ居ラス爲ニ遅レタト云フコトガアッタト云フノデ、此度ノ申請ガ出テ居ルノデアリマス、ソレ等ノコトヲ按排シテ貫ヒタイト云フ趣旨デアリマス、シテ見マスト山脇サンノ仰ツシヤルノハ政府ニ於テマダ未了ノモノハ僅デアルト云フコトニ對シテ一年ト云フコトデアリマスガ、只今ノ御話ニ依リマスト本案ノ趣旨ノ貫徹ヲ圖ル爲ニ一年ヲ延バシテ貫ヒタイト云フコトノ趣旨トハ違フヤウニ存ジマスカ……

○山脇玄君 只今ノ御質問ニ對シテ私ハ二ツナガラ含ンデ居リマス、是マデ手續中ニ期限ガ切レタモノモアリマセウシ、又段々證據ヲ調べテ居ル中ニ期限ガ切レタモノモアリマスカラ、兩方ヲ含ンデ居リマスケレドモ、モウ一年待ツタナラバ宜カラウト思ヒマス、兎モ角モ成ベク人民ニ満足ヲ與ヘテ打切りタイト云フニ詰リ歸著スルノデアリマス

○子爵西大路吉光君 ソレ故ニ私ノ最初山脇サンニ伺ツタノハ其點デアリマスカラ、山脇サンニモウ一應伺ヒマスガ、山脇サンハ本案ノ趣旨ヲ徹底スベキ爲ニ一年延バセバ宜イト云フ御見込デアリマスカ、今一應伺ツテ置キマス

○山脇玄君 此趣旨ヲ徹底サセルト云フコトハ議論ハナイト思ヒマスガ、御質問者ノ御考ハドウ云フコトデアリマスカ、政府ノ趣旨ハ下戻スベキモノヲ下戻スト云フ趣旨デアラウト思ヒマスガ、何カ質問ヲナサル御方ニハ別ナ意味ガアルト云フデアリマスカ

○子爵西大路吉光君 私ハ別ニ意味モ何モアリマセズダスガ、先程山脇サンノ發言ノ御要旨ハ取扱ヒ掛カッテ居ルモノガマダ少シ殘ッテ居ル、其モノダケニハ成ベク一年延バシテ貰ヒタイト云フ趣旨デアッタヤウニ承リマシタカラ、ソレダケナレバマダシモデアリマス、此ノ法案提出ノ趣旨ト云フモノハサウデハナイノデアリマス、先程モ申上ゲマシタ如ク下戻シノ時期ト思ッタ所ガソレガ外レタ、又全ク氣付リナカッタモノヲ見出シタノモアリマセウ、其時ニ於テ下戻シヲシテ貰ヒタイト云フモノモ續々出テ來ル形勢デアアル、ソレヲ山脇サンハ一年デ打切りマシテ、ソレデ全ク無クナル御見込デアリマセウカ、其點ヲ伺ッテ置キマス

○山脇玄君 全ク最後ノ御問ヒノ通りニ考ヘマス、手續中ニ期限ガ切レタモノモアリマセウシ、又段々調べテ居ル中ニ證據ヲ得タト云フヤウナモノモアリマセウシ、ソレカラソレヲ打混ジマシテ一年ノ期限ヲ以テ全ク無クナラセルト云フコトハ逆モ分リマセヌガ、先ヅ大體ソレデ人民ガ満足スルダラウト思ヒマス、ダラウト云フ想像デアリマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵德川家達君) 少數ト認メマス、故ニ本案ハ否決セラレマシタ

○議長(公爵德川家達君) 日程第三十二、地方學事通則中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告、北條君

地方學事通則中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十四日

右特別委員長

男爵山川 健次郎

貴族院議長公爵德川家達殿

〔北條時敬君演壇ニ登ル〕

○北條時敬君 委員長ノ山川男爵ガ今日御出席デアリマセヌデ、私カラ代ッテ委員會ノ經過ヲ報告イタシマス、委員會ニ於テ政府委員カラ必要ナル説明ヲ求メマシテ、此問題ノ性質ヲ究メマシテ委員會ハ全會一致デ此案ヲ可決ヲ致シマシタノデアリマス、其大要ヲ御報告イタシタイト思ヒマスルガ、先ヅ此問題ノ提出ハ、此ノ普通教育ノ施行ハ全國ニ學區ト云フモノガ千二百八十八アルノデアリマス、東京ニ於テハ十五區、即チ行政區畫ト一致ヲ致シテ居ルノデアリマス、京都ニ於テハ其學區デ七十三アルノデアリマス、大阪ニ於テハ五十九アルノデアリマス、然ニ此學區ニ關シテ、學事通則ノ中第三條ニ書イテアリマスルコトハ、本文ハ現行ノ第三條ノ本文ト云フノニ、學區ニ於テ專ラ使用スル學校幼稚園ニ關スル費用ハ、其學區内ニ於テ市稅町村稅ヲ納ムル義務アル者之ヲ負擔ス、財産ヨリ生ズル收入又ハ學校幼稚園ニ屬スル收入アル時ハ先ヅ其收入ヲ以テ其費用ニ充ツベシ、是ガ現行ノ本文デアリマスガ、今度ノ改正案ハ一項トシテ今度ハ原案ニ出ナカッタ所ノ本文ヲ加ヘルノデアリマス、ソレハ「特別ノ事情アル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ拘ラス監督官廳ノ許可ヲ受ケ市町村ニ於テ其費用ノ一部ヲ負擔スルコトヲ得」ト云フ一項ヲ加ヘヤウト云フノガ改正案デアリマス、又改正案ノ出マシタ事情ノ大要ヲ申シテ見マスト云フト、此案ト云フモノハ、主トシテ三都市、東京、大阪、京都、此ノ三都市ニ對シテ緊切ニ適用セラレル所ノ條文デアリマスルガ、此ノ三都市ノ學區ト云フモノハ他ノ地方ト違ヒマシテ、小學校一ツニ付テ一學區ノ區轄ガアリマス、其學區ノ中ニハ資力ノ裕カナルモノモアリマス、又極メテ資力ノ貧弱ナモノガアルノデアリマス、其資力ノ貧弱ナ所ニ於テハ、如何ニモ普通教育即チ義務教育ノ實行ト云フコトハ、誠ニ情ケナイ状態ニナッテ居ルノデアリマス、教員ガ低級ノ者ヲ聘シテ兒童教育ヲ之ニ委ネ、又校舍ト云フモノモ餘リ完全デハナイ狹隘デアアル、ソレニ二部教授ヲ殆ドシテ居ルト云フヤウナ状態デアアル、然ニサウ云フ資力ノマツイ學區ト云フモノハ比較的邊鄙ナ所ニ多イノデアリマス、其邊鄙ノ所ニ於テハ、又戸口、即チ人口戸數ガ増殖イタシテ居ルノデアリマス、學校ノ校舍ト云フモノハ増築スルカ、或ハ校舍ヲ擴張スルト云フヤウナコトニ致サナケレバ、無理ニ此ノ二部教授ト云フモノヲ施シマシテ、漸ク此ノ義務教育ト云フモノヲ學校ノ兒童ニ施シテ居ル譯デアリマス、ソレデ委員會ノ意見ト云フモノ、代表的ノ意見ヲ申シマス

レバ、此ノ普通教育ノ實行ト云フコトノ爲ニ非常ニ同ジ地ニ居ッテ、サウシテ其一部分ニ於テハ普通教育ノ成績ノ甚ダ拙イ所モアル、效果ガ誠ニ能ク擧ラナイ、尤モ教授ニ於テ相當ノ力ヲ用フルト云フコトガ足ラヌ爲ニ、成績ノ擧ガラスト云フ事實モアル、義務教育ノ徹底ト云フ風ノコトハ望ミ得ベカラザル地方ガ、同ジ都市ノ間ニアルト云フ風ノ事實ガアルノデアリマス、ソレデ教育費ノ一部分ハ之ヲ市ニ於テ一部分ヲ負擔スルト云フコトニ致シマスレバ、極端ナル所ノ、不平等ナル普通教育ノ状態ト云フ風ノコトハ、免レルト云フコトモ出來ルノデアリマスシ、又隨ッテ此學校ノ校舍ト云フモノガ誠ニ此宮殿ノ如ク見ユル立派ノ校舍ニ這入り、又先生ト云フモノモ、優良ノ先生ヲ迎ヘテ、小供ニ教ヘルト云フ傍ニ、誠ニ貧シイ校舍ニ、又比較的ニ低級ナル、先生モアマリ宜シクナイト云フ風ニ、子供ガ同ジ市ノ間ニ教ヘラレルト云フコトハドウカ、マア思想上ノ上ニモ餘リ影響ハ宜シクナイコトデアルカラ悞レル、故ニ學區ハ相互ニ密接ニ結合シテ居ル所ノ市ニ於テ、經濟的ノ共同、共同經濟ト云フ風ノコトヲ部分的ニ行ヘレバ、又教育上ノ效果ヲ擧ゲルノ道デアルノミナラズ、又惡イ思想……普通教育ノ成績ヲ擧ゲテ、良キ成績ヲ擧ゲテ行クト云フ外ニ、思想ノ惡化ト云フヤウナモノヲ免カレルデアラウト云フノガ、大體ノ意見デアリマシテ、全會一致デ本案ハ誠ニ良イ意味ノ案デアルカラ可決ヲ致シタノデアリマス、ドウカ速ニ御可決アラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榊岡隆督君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○子爵八條隆正君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、本案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榊岡隆督君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○北條時敬君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三十三、埼玉縣下郡界變更ニ關スル法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告

埼玉縣下郡界變更ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十年三月二十二日

右特別委員長

公爵近衛 文麿

貴族院議長公爵徳川家達殿

○公爵近衛文麿君 本案ハ郡制廢止案ト同一委員ニ付託ニナリマシタモノデアリマスカラ、極メテ簡單ナモノデアリマシテ、政府モ亦之ニ同意セラレテ居ルノデアリマス、ソレデ委員會ニ於キマシテハ直ニ可決イタシマシタ、此段御報告イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榊岡隆督君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵榊岡隆督君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ

カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通リデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、明二十六日ノ議事日程ハ決定次第本院彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會

午後四時二十二分散會